

府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査実施状況報告

(速報)

1. 調査内容

- <調査方法> ・アンケート票の郵送送付、郵送回収
 ・無記名回答（対象は住民基本台帳より層化無作為抽出）

- <調査期間> ・平成 30 年 11 月 16 日～12 月 6 日（20 日間）

2. 回収状況（12 月 7 日分回収分までを集計）

調査票の種類	配布数	回収数	回収率	(前回)回収率
1 就学前児童調査	3,000 票	1,806 票	60.2 %	69.3 %
2 小学生調査	2,000 票	1,164 票	58.2 %	67.9 %
3 ひとり親調査	500 票	258 票	51.6 %	55.8 %
4 子ども・若者調査	1,000 票	296 票	29.6 %	—
計	6,500 票	3,524 票	54.2 %	—

3. 今後の集計・分析について

子ども・子育て支援事業計画では「量の見込み」と「確保の方策」、その「実施時期」を記載する必要があります。

「量の見込み」は、意向調査に基づく、各サービスの「現在の利用状況」と「今後の利用希望」を踏まえて設定します。

4. 速報の結果概要

※質問ごとに全回答者数を n=〇〇 で表示しています。また、質問の中には前問に答えた人のみが答える「限定質問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

※質問の中には単一回答の質問と複数回答の質問があり、複数回答の質問では、表記の割合の合計は100%を超えます。

※割合は選択肢ごとに小数点第2位で四捨五入しているため、その割合の合計は100.0%にならないところがあります。

※選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

4-1. 共通設問〔就学前児童調査・小学生調査〕

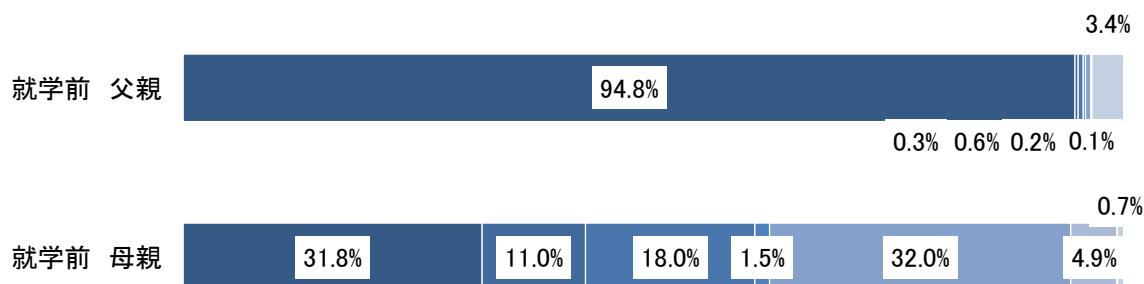
① 保護者の就労状況

問 8 (就学前 小学生)

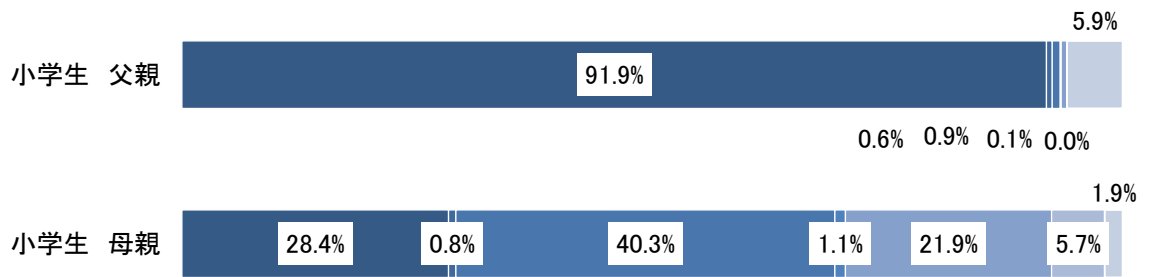
お子さんの保護者の就労の有無と休業(産休・育休など)の状況をお答えください。

就学前児童調査では父親は「フルタイムで就労しており、休業中ではない」が 94.8%、母親は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 32.0%、小学生調査では父親は「フルタイムで就労しており、休業中ではない」が 91.9%、母親は「パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない」が 40.3%と、それぞれ最も多くなっています。

- フルタイムで就労しており、休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労していない
- 無回答



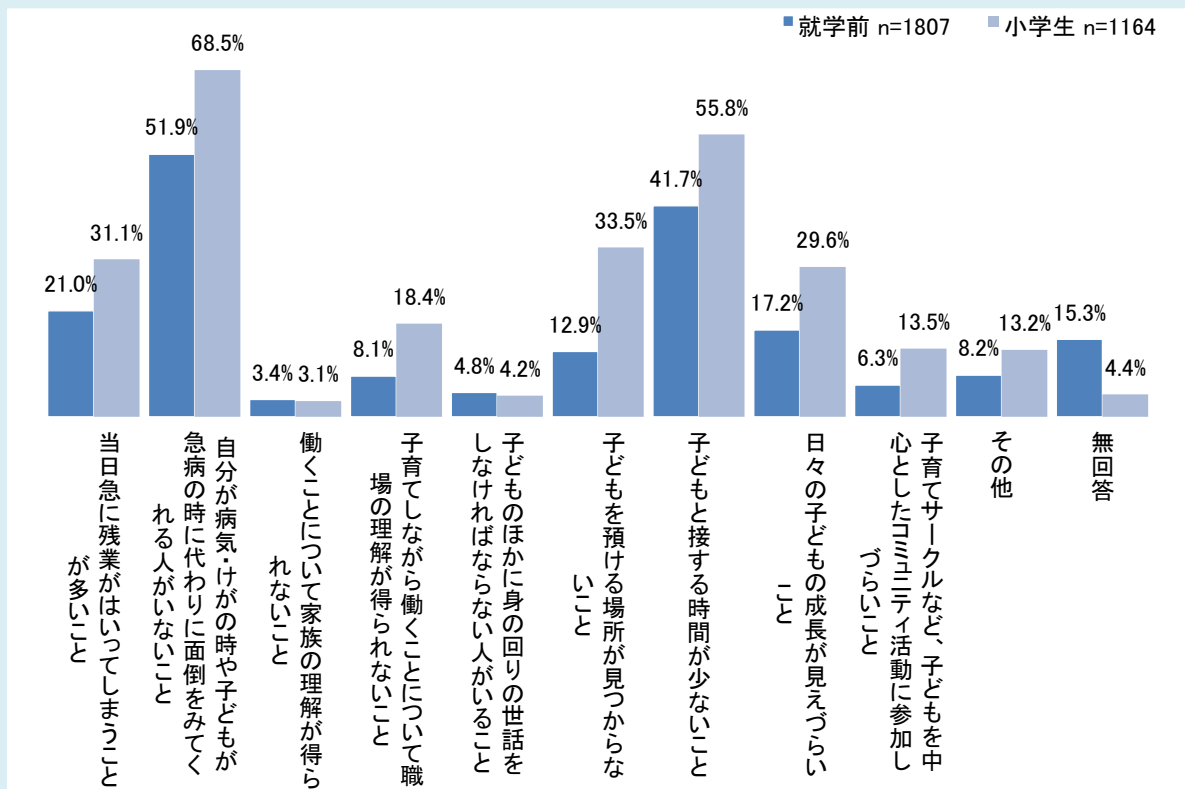
- フルタイムで就労しており、休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労していない
- 無回答



問 9 (就学前 小学生)

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはなんですか。

就学前児童調査では「自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみってくれる人がいないこと」が 68.5%、小学生調査では「自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみってくれる人がいないこと」が 51.9%と、それぞれ最も多くなっています。



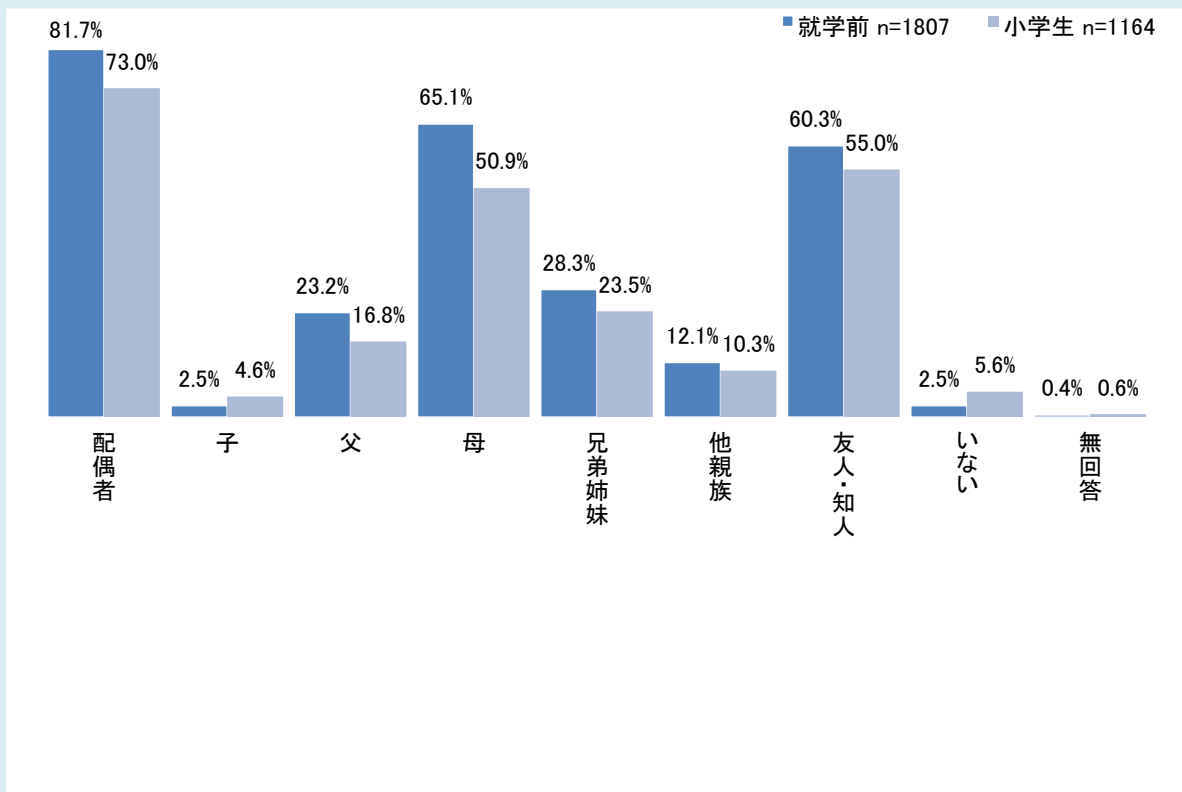
② 日ごろの子育ての環境

問 12 (就学前) 問 17 (小学生)

あなたのご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け(ソーシャルサポート)を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。

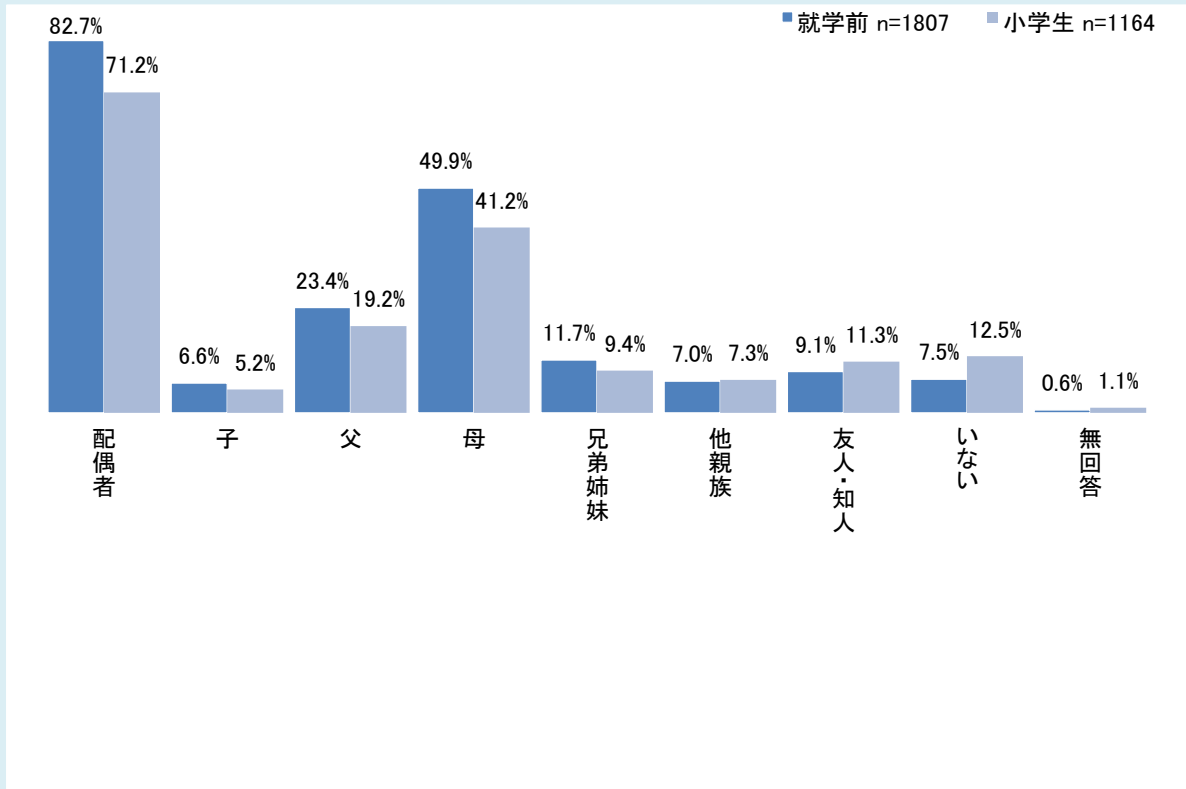
子育ての相談

就学前児童調査では「配偶者」が 81.7%、小学生調査では「配偶者」が 73.0%と、それぞれ最も多くなっています。



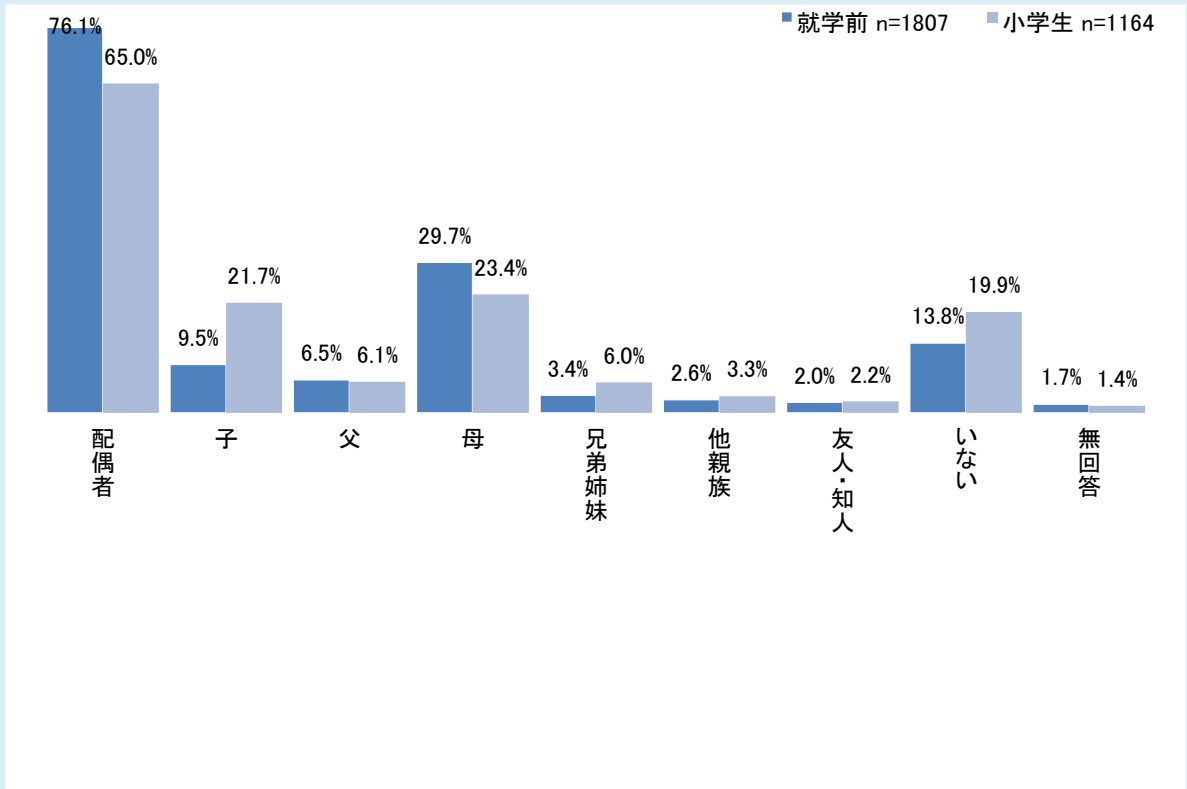
育児の手伝い

就学前児童調査では「配偶者」が 82.7%、小学生調査では「配偶者」が 71.2%と、それぞれ最も多くなっています。



家事の手伝い

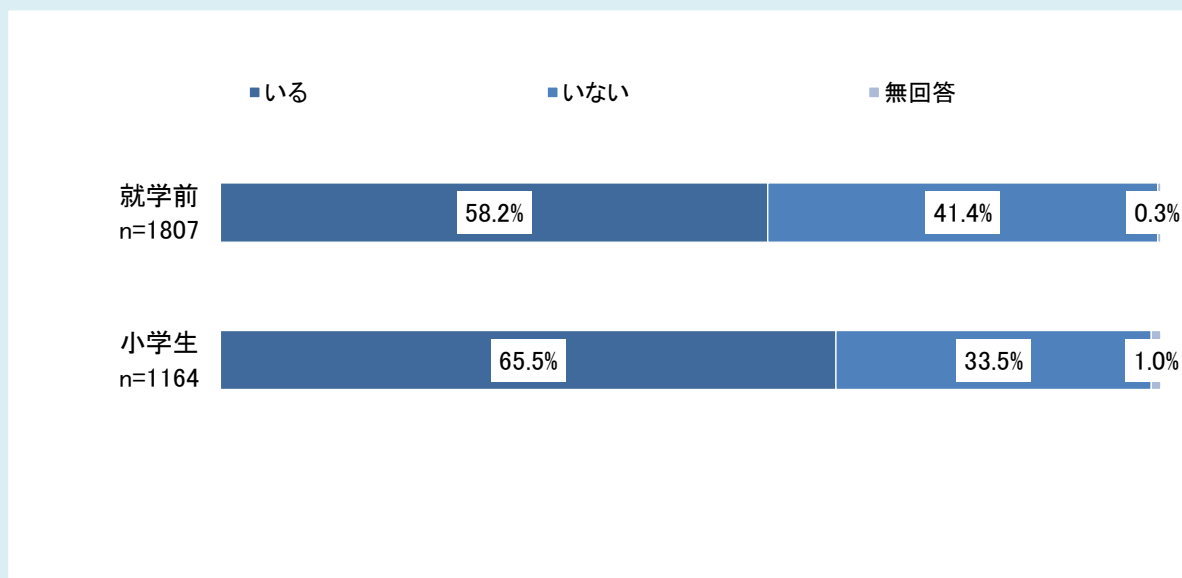
就学前児童調査では「配偶者」が 76.1%、小学生調査では「配偶者」が 65.0%と、それぞれ最も多くなっています。



問 14 (就学前) 問 19 (小学生)

日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人はいますか。

就学前児童調査では「いる」が 58.2%、小学生調査では「いる」が 65.5%と、それぞれ最も多くなっています。

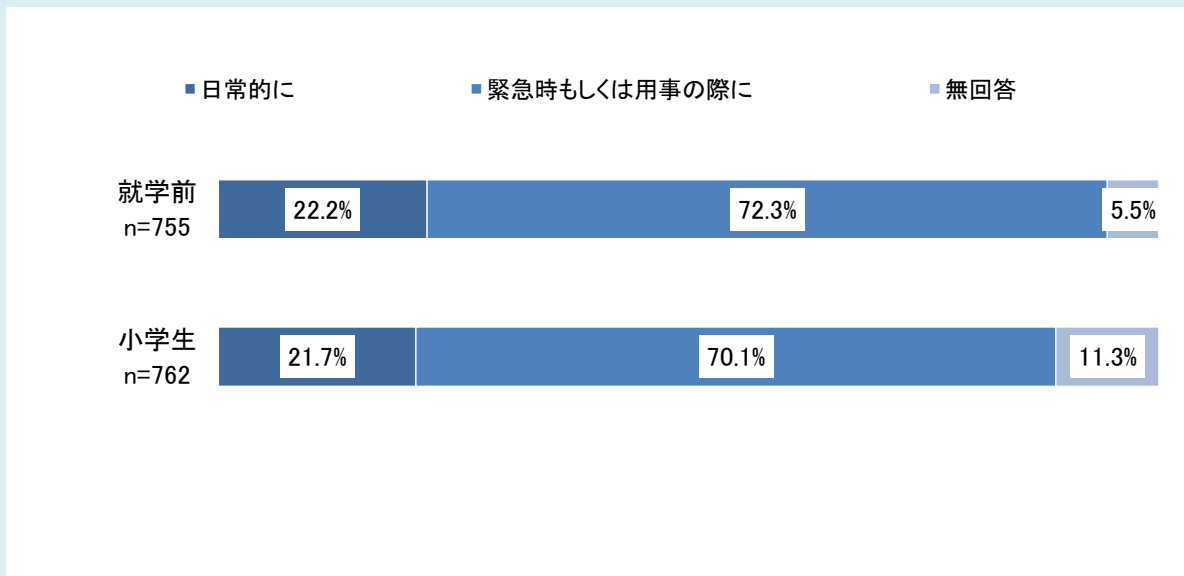


問 14-A (就学前) 問 19-A (小学生)

どんなときに預かってもらえますか、そしてその頼みやすさはどの程度ですか。

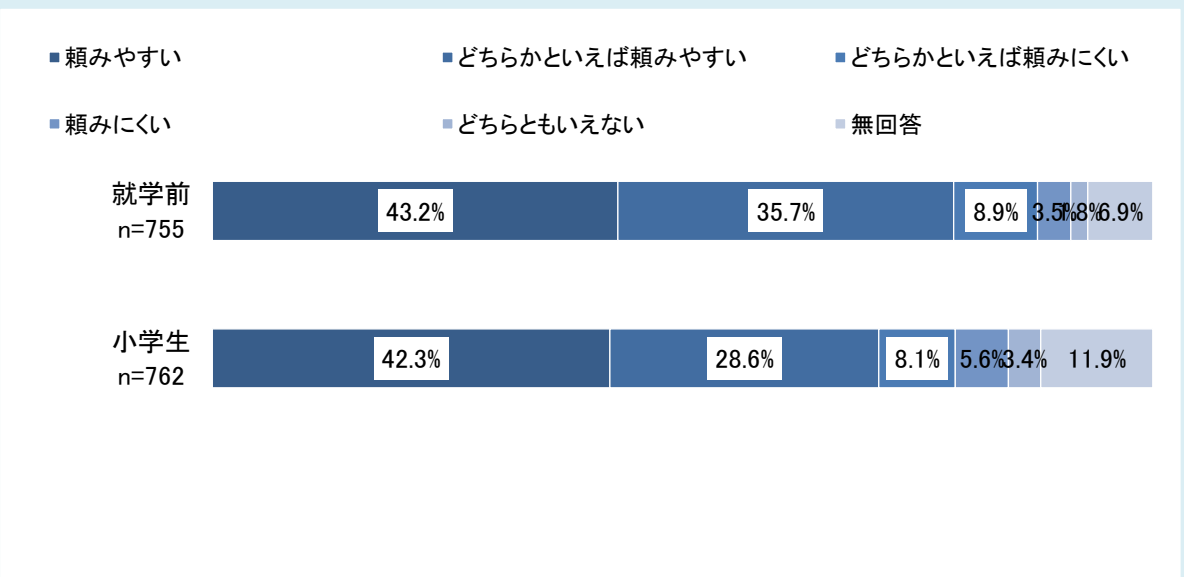
①どんなとき 親族

就学前児童調査では「緊急時もしくは用事の際に」が 72.3%、小学生調査では「緊急時もしくは用事の際に」が 70.1%と、それぞれ最も多くなっています。



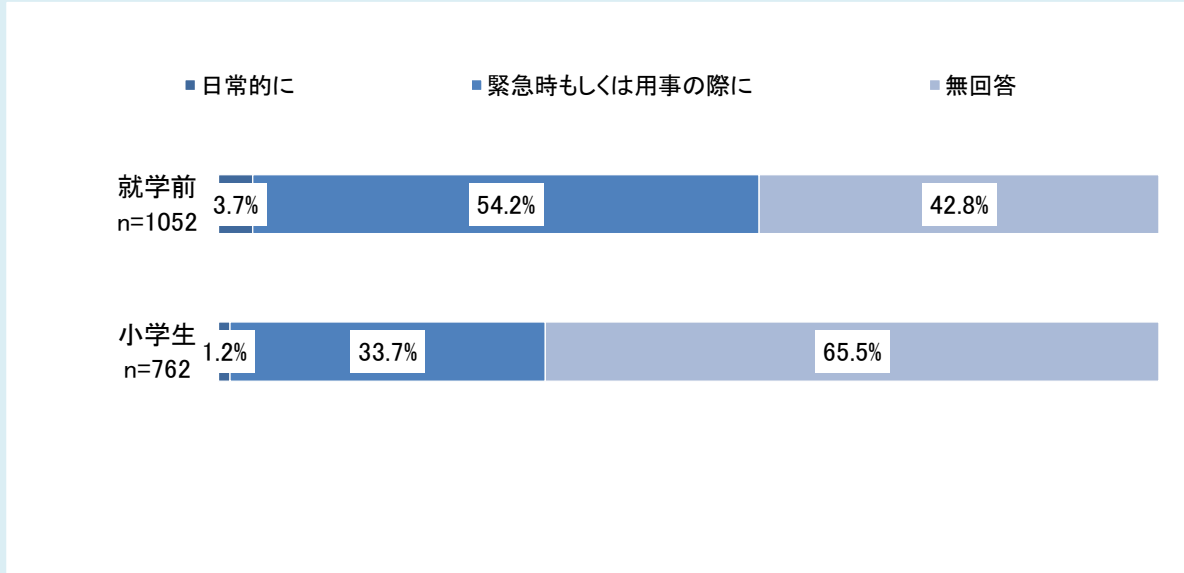
②頼みやすさ 親族

就学前児童調査では「頼みやすい」が 43.2%、小学生調査では「頼みやすい」が 42.3%と、それぞれ最も多くなっています。



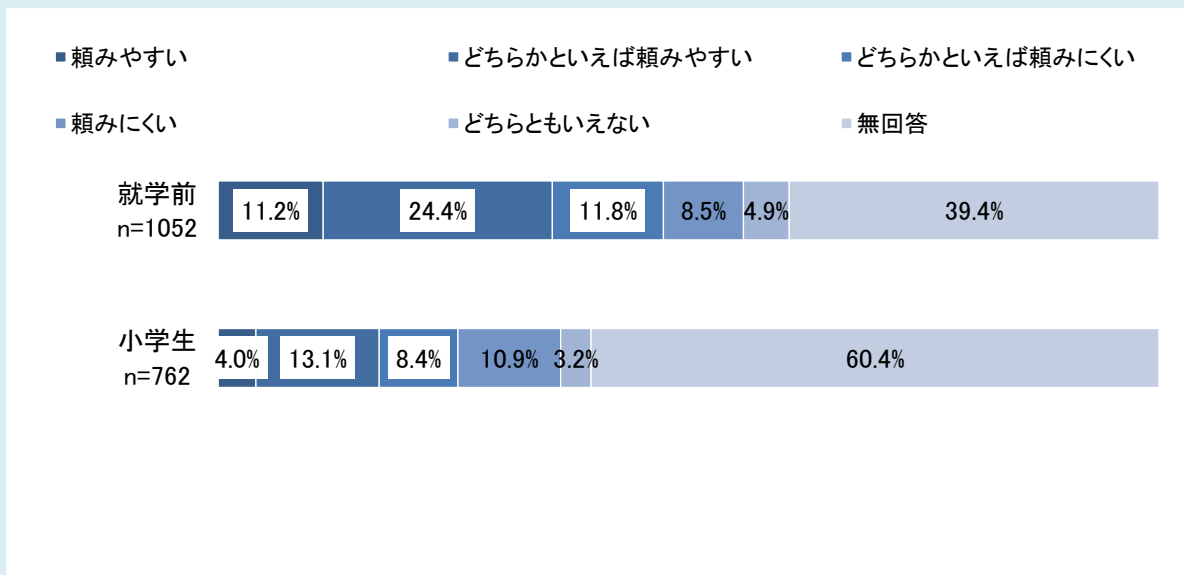
①どんなとき 友人・知人

就学前児童調査では「緊急時もしくは用事の際に」が 54.2%、小学生調査では「緊急時もしくは用事の際に」が 33.7%と、それぞれ最も多くなっています。



②頼みやすさ 友人・知人

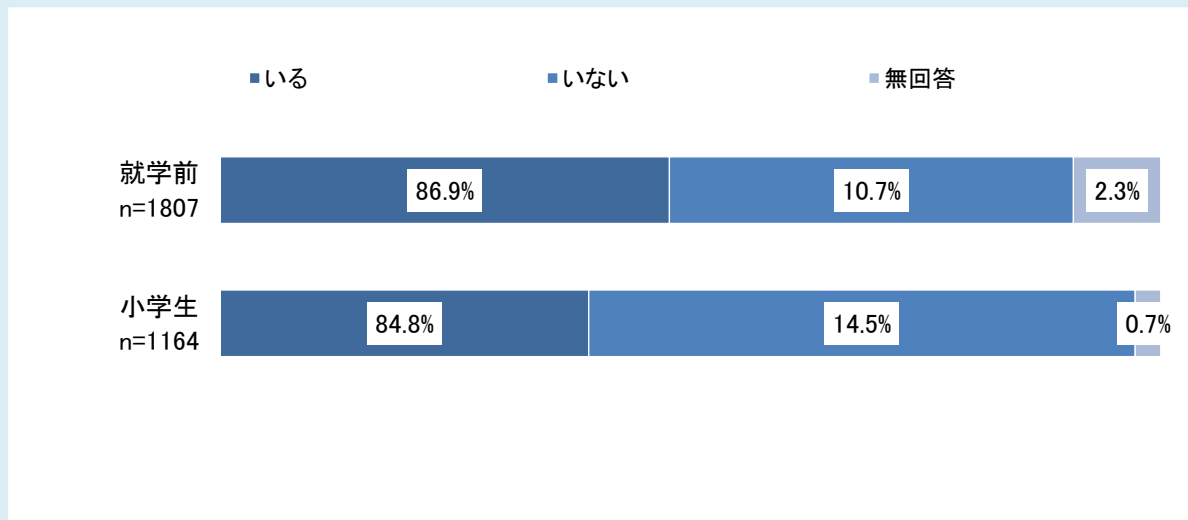
就学前児童調査では「どちらかといえば頼みやすい」が 24.4%、小学生調査では「どちらかといえば頼みやすい」が 13.1%と、それぞれ最も多くなっています。



問 15 (就学前) 問 20 (小学生)

あなたの周りには気軽に子育ての話ができる友人・知人がいますか。

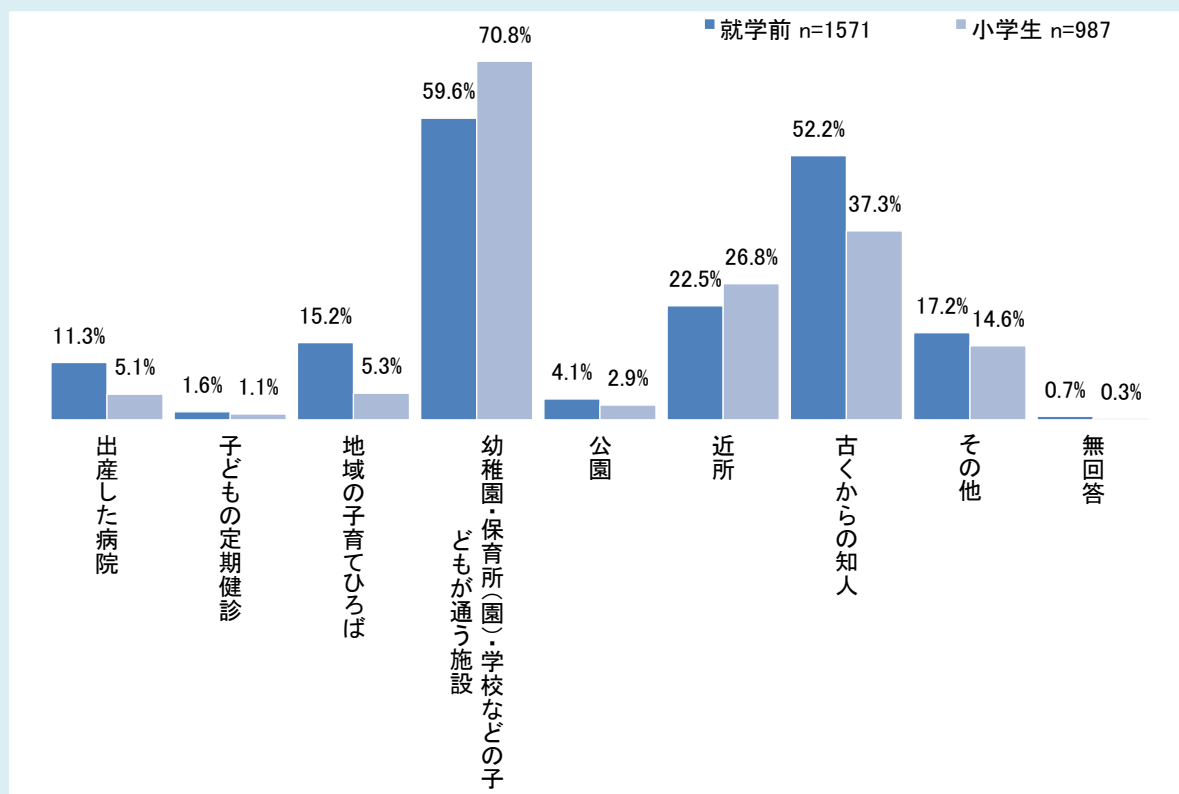
就学前児童調査では「いる」が 86.9%、小学生調査では「いる」が 84.8%と、それぞれ最も多くなっています。



問 15-A (就学前) 問 20-A (小学生)

その友人・知人とはどこで知り合いましたか。

就学前児童調査では「幼稚園・保育所(園)・学校などの子どもが通う施設」が 59.6%、小学生調査では「幼稚園・保育所(園)・学校などの子どもが通う施設」が 70.8%と、それぞれ最も多くなっています。

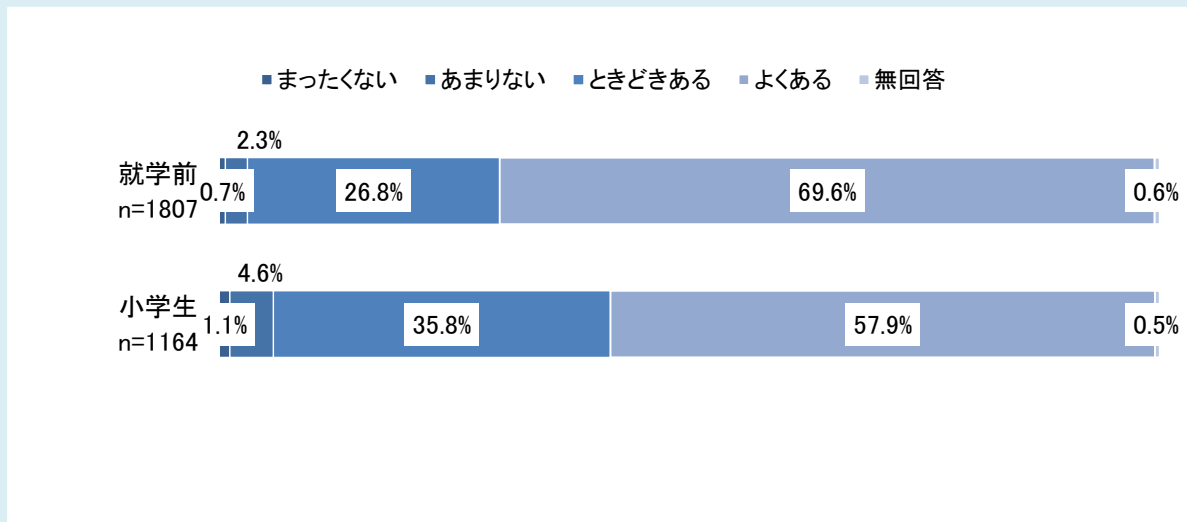


問 16 (就学前) 問 21 (小学生)

日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。

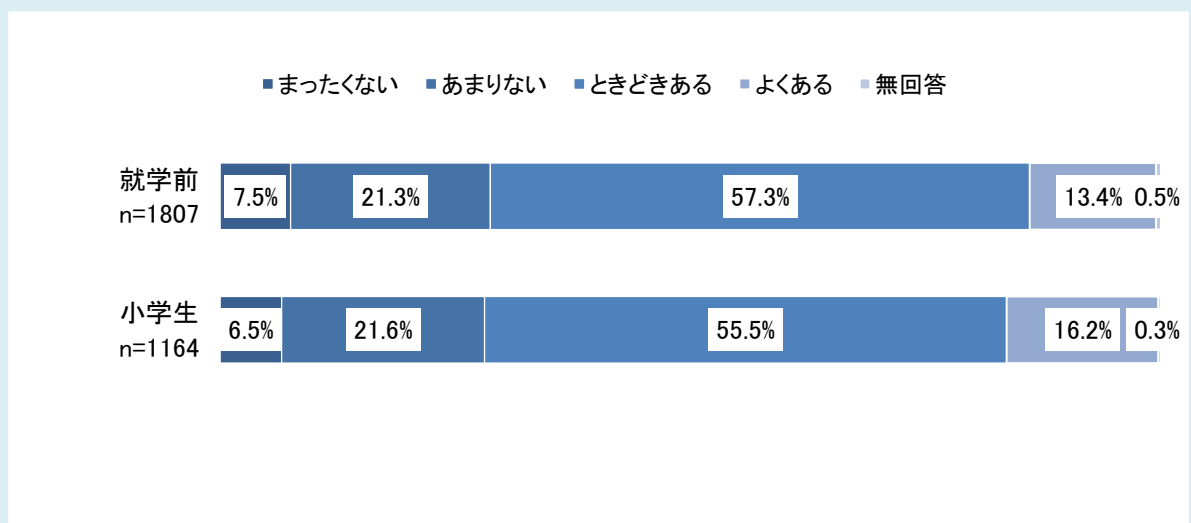
子育てを楽しんでいると感じますか

就学前児童調査では「よくある」が 69.6%、小学生調査では「よくある」が 57.9%と、それぞれ最も多くなっています。



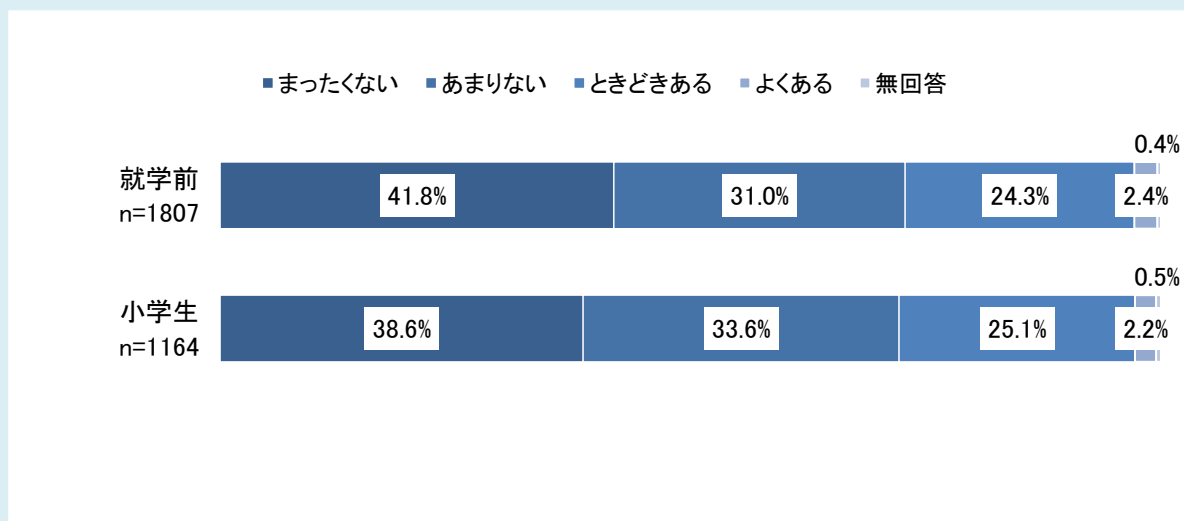
子育てに自信がもてなくなることがありますか

就学前児童調査では「ときどきある」が 57.3%、小学生調査では「ときどきある」が 55.5%と、それぞれ最も多くなっています。



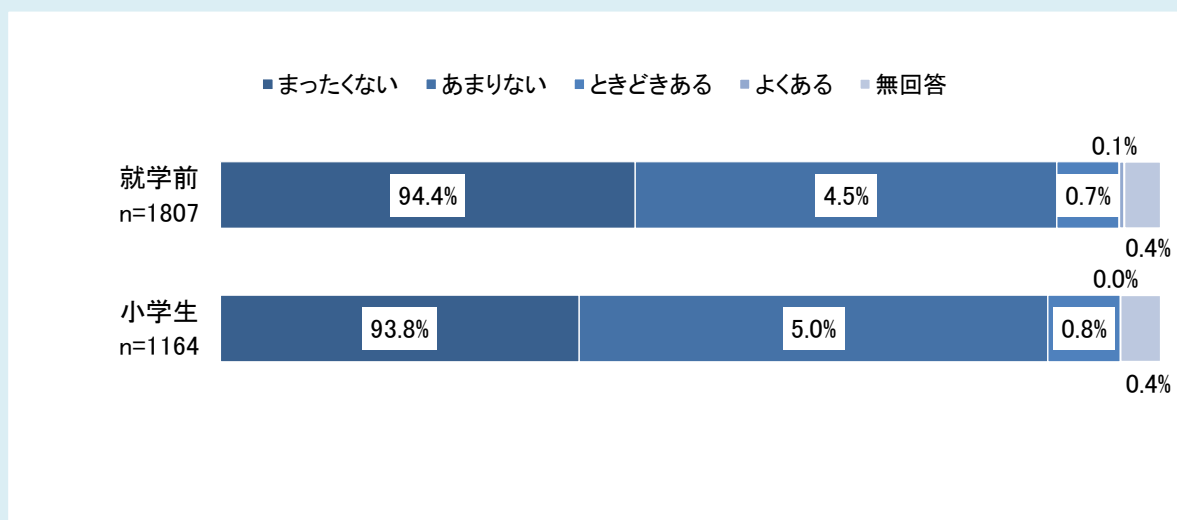
イライラして子どもをたたいてしまうことがありますか

就学前児童調査では「まったくない」が 41.8%、小学生調査では「まったくない」が 38.6%と、それぞれ最も多くなっています。



子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。

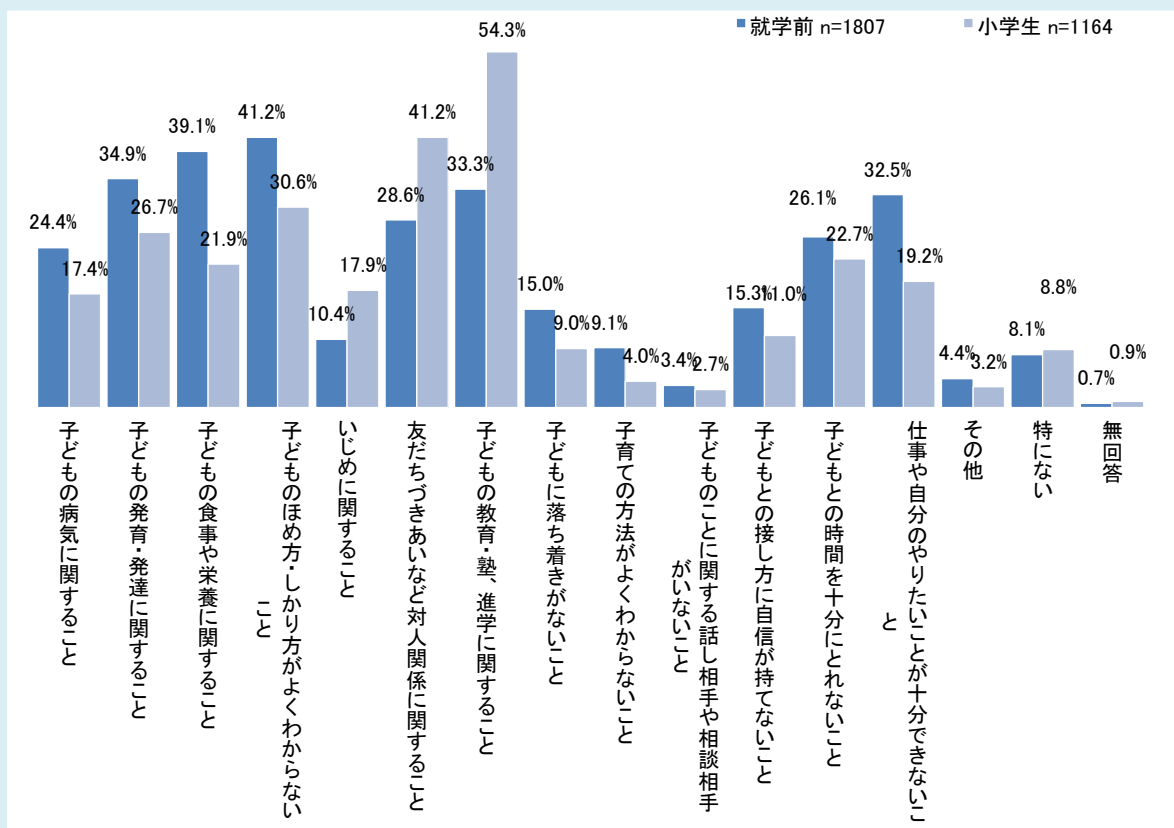
就学前児童調査では「まったくない」が 94.4%、小学生調査では「まったくない」が 93.8%と、それぞれ最も多くなっています。



問 17 (就学前) 問 22 (小学生)

子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

就学前児童調査では「子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと」が 41.2%、小学生調査では「子どもの教育・塾、進学に関すること」が 54.3%と、それぞれ最も多くなっています。



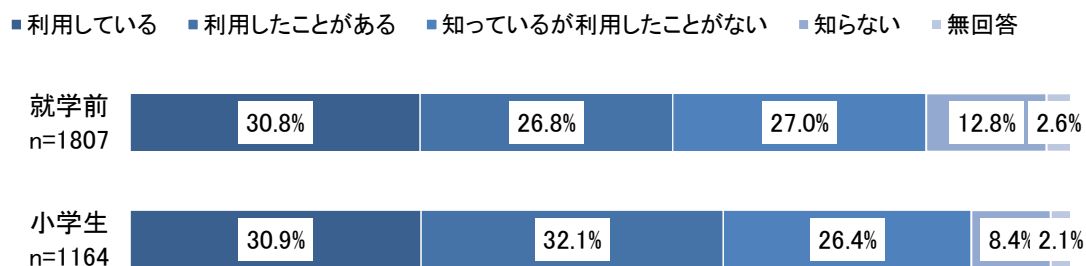
③ 子育て情報

問 19 (就学前) 問 23 (小学生)

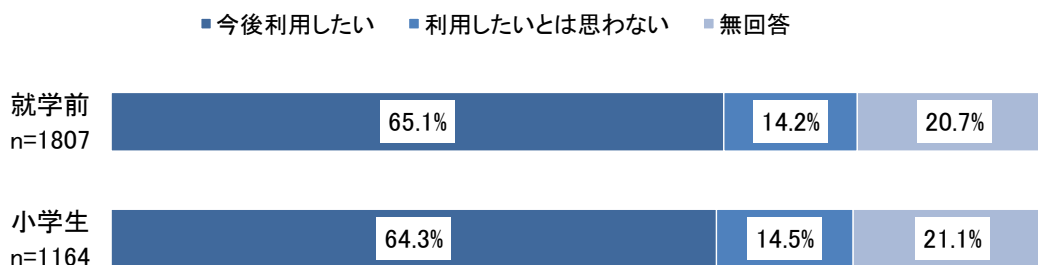
子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を利用したことがありますか、また、利用の有無にかかわらず今後利用したいですか。

広報ふちゅう

就学前児童調査では「利用している」が 30.8%、「利用したことがある」が 26.8%、小学生調査では「利用している」が 30.9%、「利用したことがある」が 32.1%となっています。

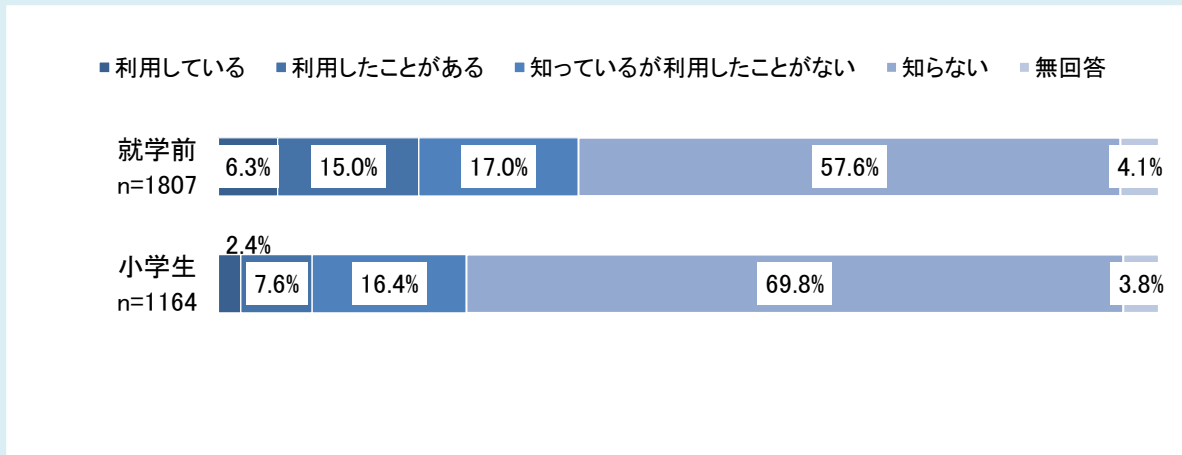


就学前児童調査では「今後利用したい」が 65.1%、小学生調査では「今後利用したい」が 64.3%と、それぞれ最も多くなっています。

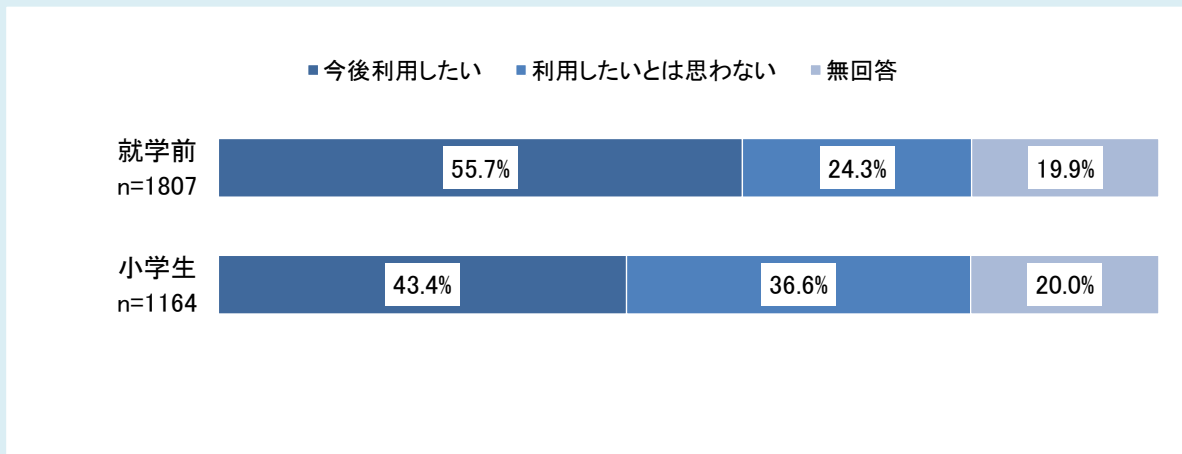


市のホームページ・子育てサイト「ふわっと」

就学前児童調査では「利用している」が 6.3%、「利用したことがある」が 15.0%、小学生調査では「利用している」が 2.4%、「利用したことがある」が 7.6%となっています。

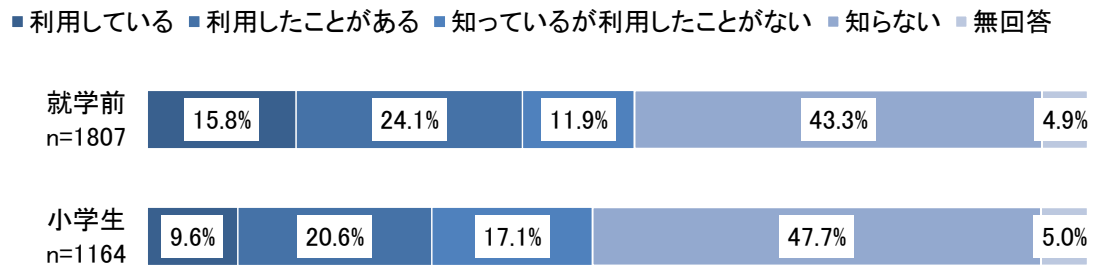


就学前児童調査では「今後利用したい」が 55.7%、小学生調査では「今後利用したい」が 43.4%と、それぞれ最も多くなっています。

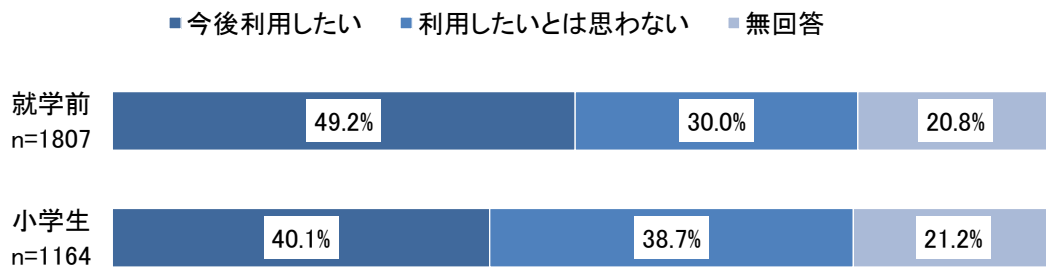


市のホームページ・子育てサイト「ふわっと」以外のインターネットサイトや SNS

就学前児童調査では「利用している」が 15.8%、「利用したことがある」が 24.1%、小学生調査では「利用している」が 9.6%、「利用したことがある」が 20.6%となっています。

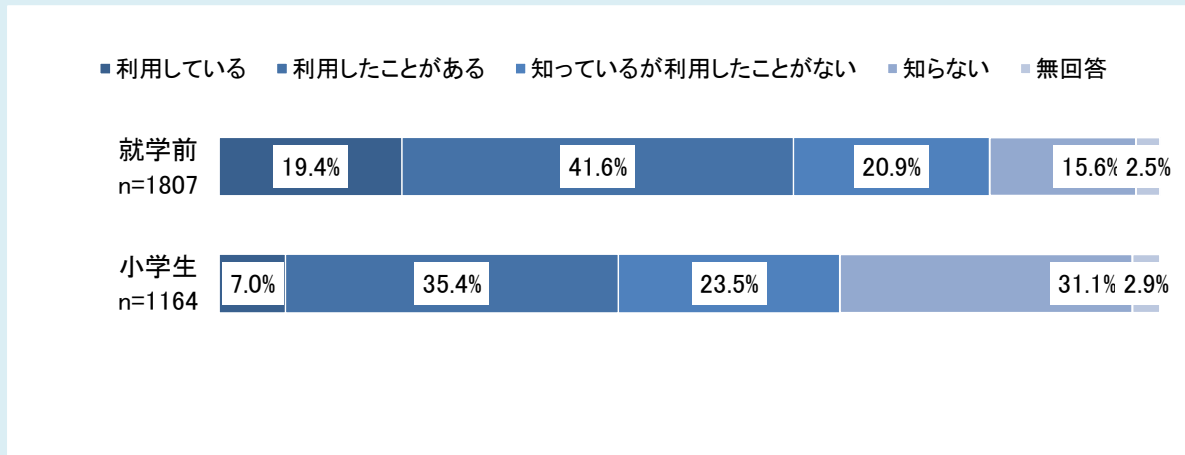


就学前児童調査では「今後利用したい」が 49.2%、小学生調査では「今後利用したい」が 40.1%と、それぞれ最も多くなっています。

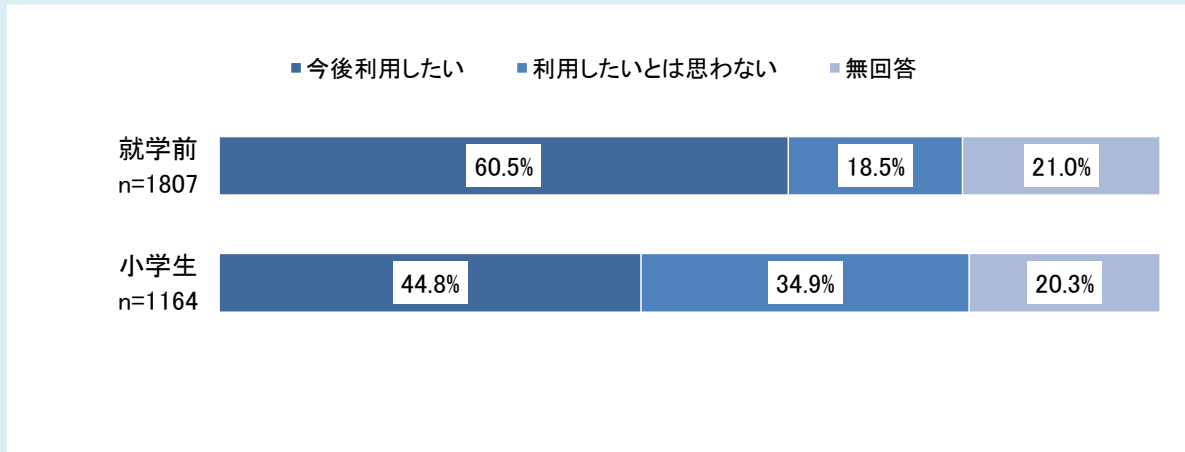


子育て情報誌「子育てのたまたま箱」

就学前児童調査では「利用している」が 19.4%、「利用したことがある」が 41.6%、小学生調査では「利用している」が 7.0%、「利用したことがある」が 35.4%となっています。

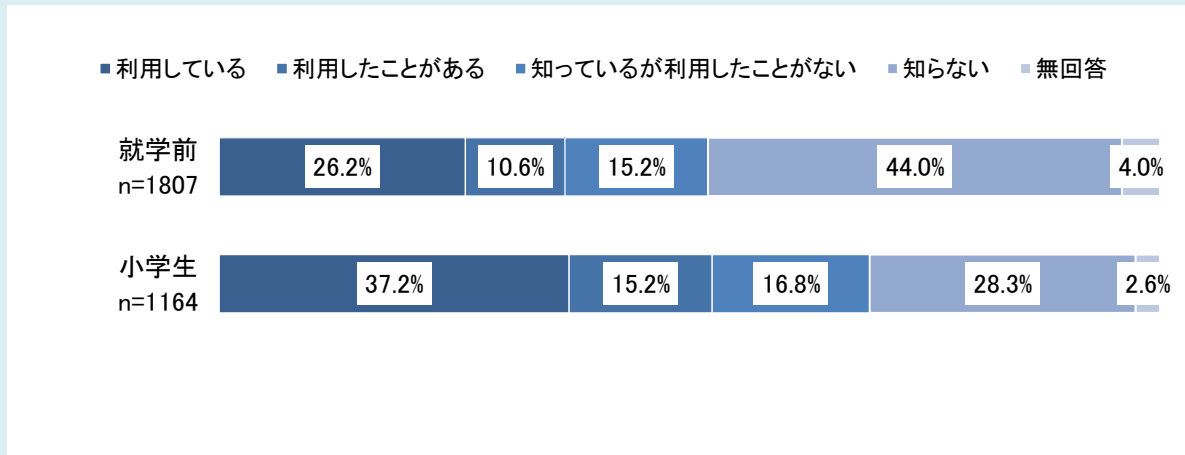


就学前児童調査では「今後利用したい」が 60.5%、小学生調査では「今後利用したい」が 44.8%と、それぞれ最も多くなっています。

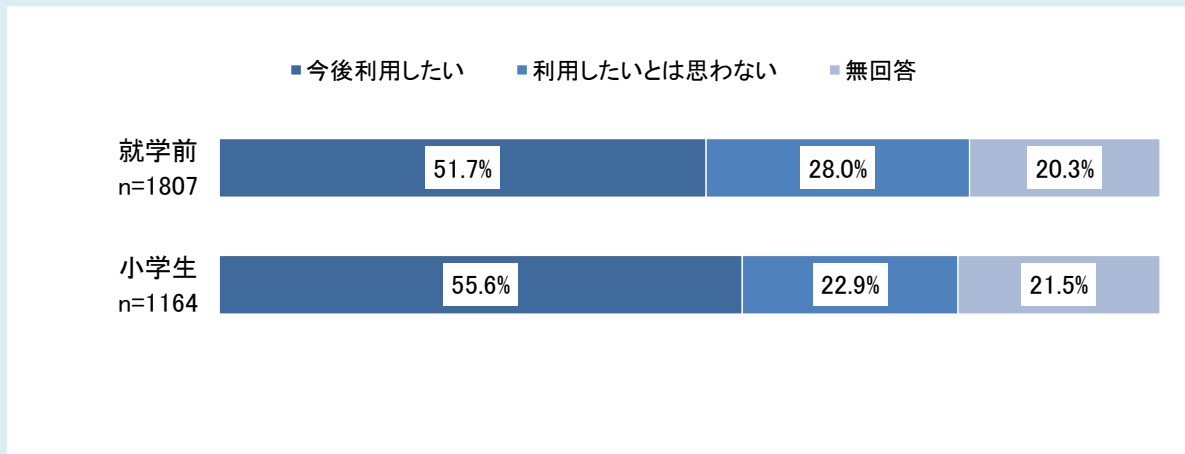


市のメール配信サービス

就学前児童調査では「利用している」が 26.2%、「利用したことがある」が 10.6%、小学生調査では「利用している」が 37.2%、「利用したことがある」が 15.2%となっています。

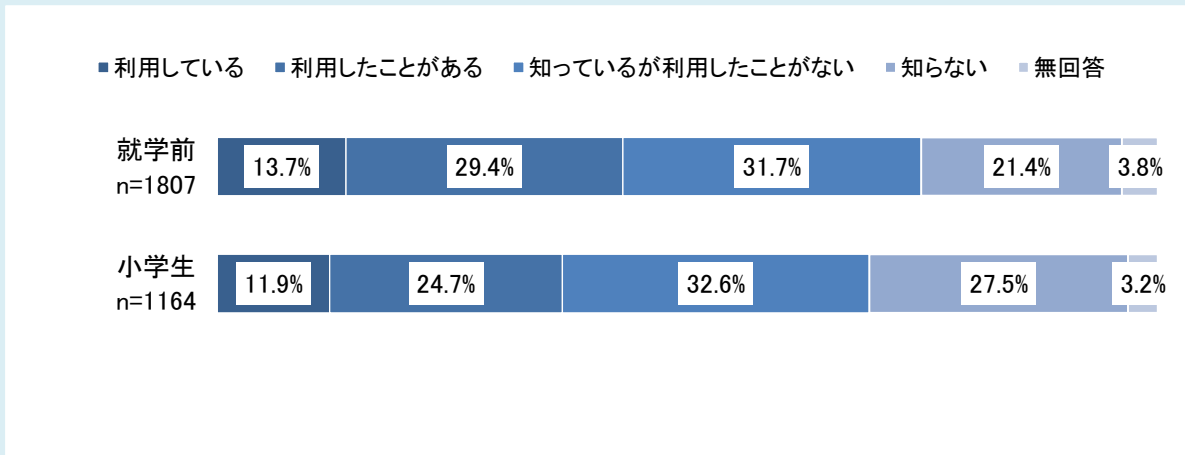


就学前児童調査では「今後利用したい」が 51.7%、小学生調査では「今後利用したい」が 55.6%と、それぞれ最も多くなっています。

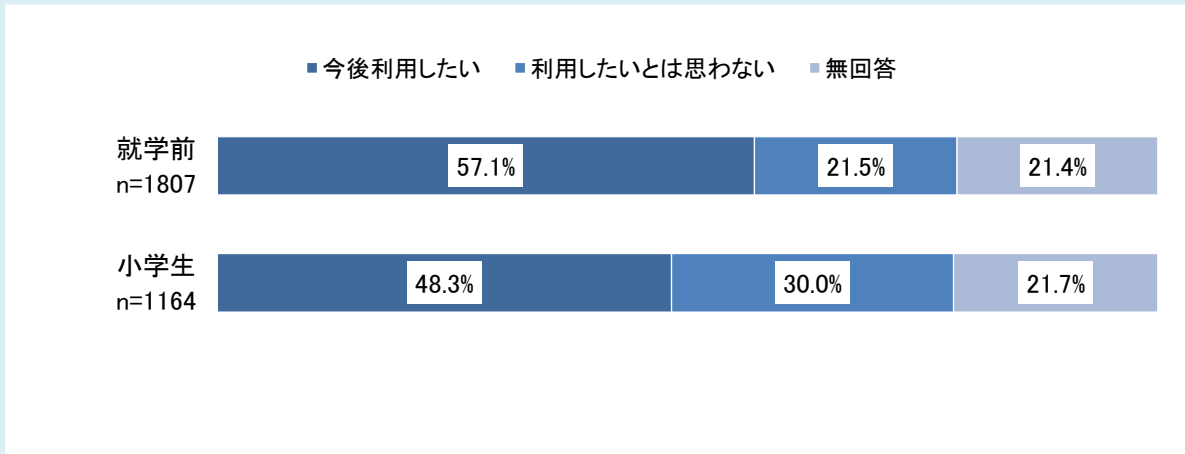


健康診査などで配られるパンフレット

就学前児童調査では「利用している」が 13.7%、「利用したことがある」が 29.4%、小学生調査では「利用している」が 11.9%、「利用したことがある」が 24.7%となっています。

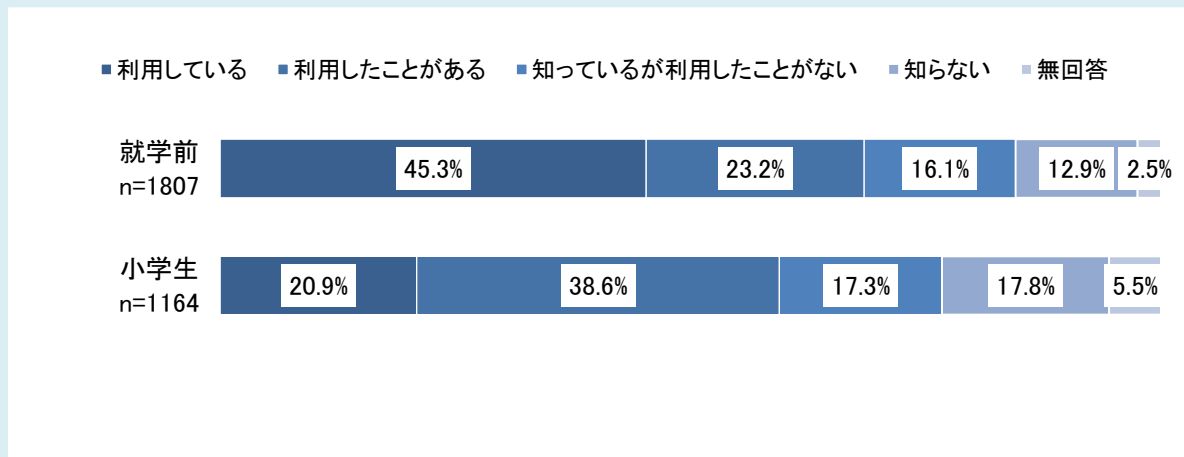


就学前児童調査では「今後利用したい」が 57.1%、小学生調査では「今後利用したい」が 48.3%と、それぞれ最も多くなっています。

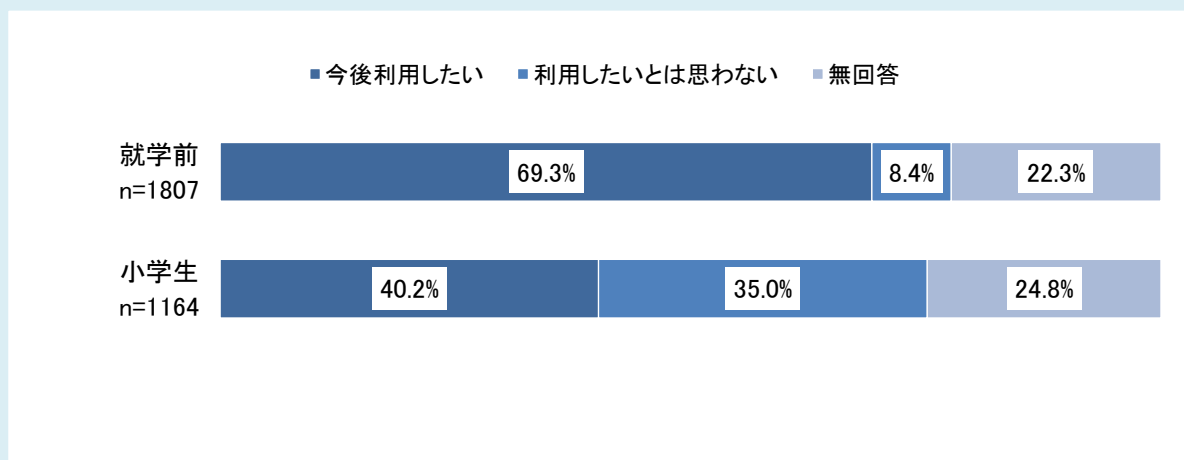


保育所(園)・幼稚園などのおたより(紙のもの)

就学前児童調査では「利用している」が 45.3%、「利用したことがある」が 23.2%、小学生調査では「利用している」が 20.9%、「利用したことがある」が 38.6%となっています。

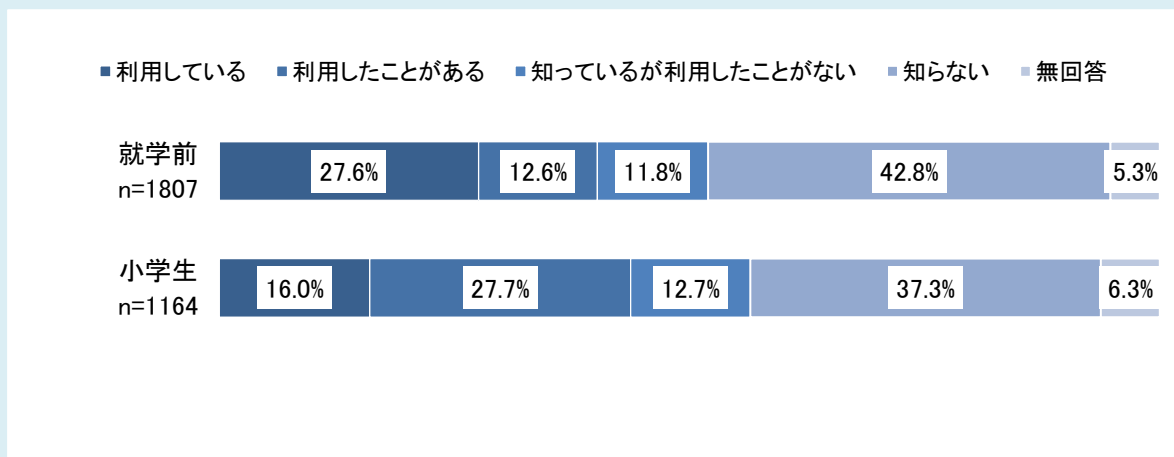


就学前児童調査では「今後利用したい」が 69.3%、小学生調査では「今後利用したい」が 40.2%と、それぞれ最も多くなっています。

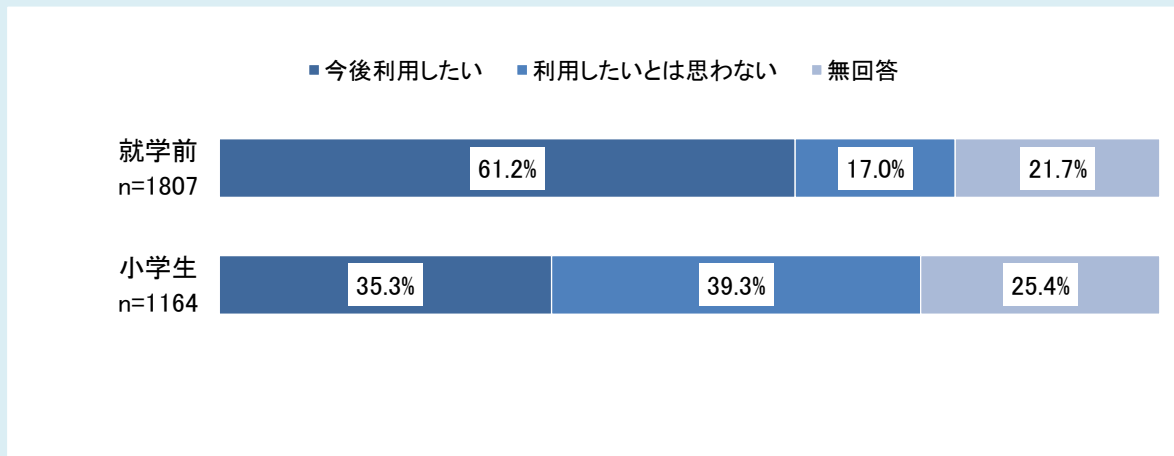


保育所(園)・幼稚園などからのメール

就学前児童調査では「利用している」が 27.6%、「利用したことがある」が 12.6%、小学生調査では「利用している」が 16.0%、「利用したことがある」が 27.7%となっています。

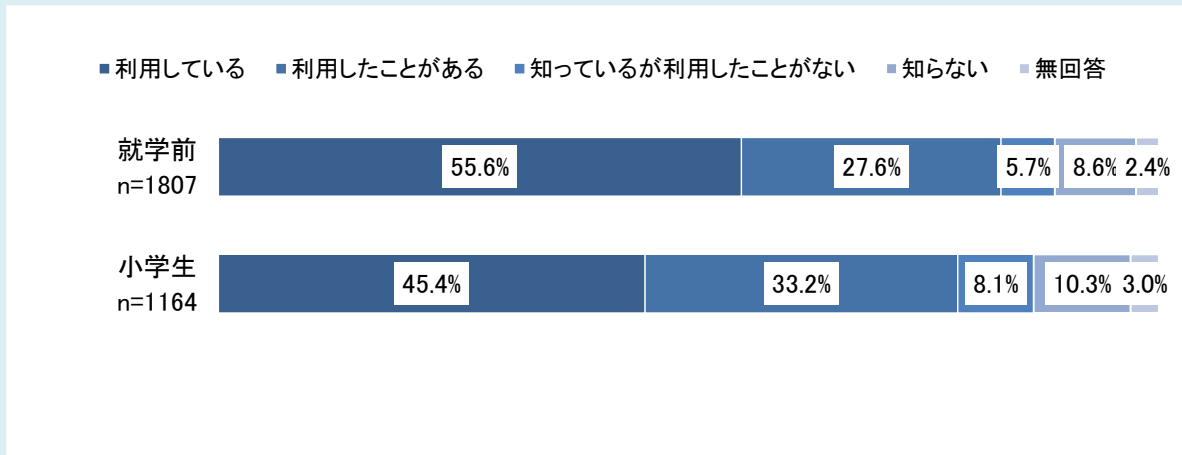


就学前児童調査では「今後利用したい」が 61.2%、小学生調査では「利用したいとは思わない」が 39.3%と、それぞれ最も多くなっています。

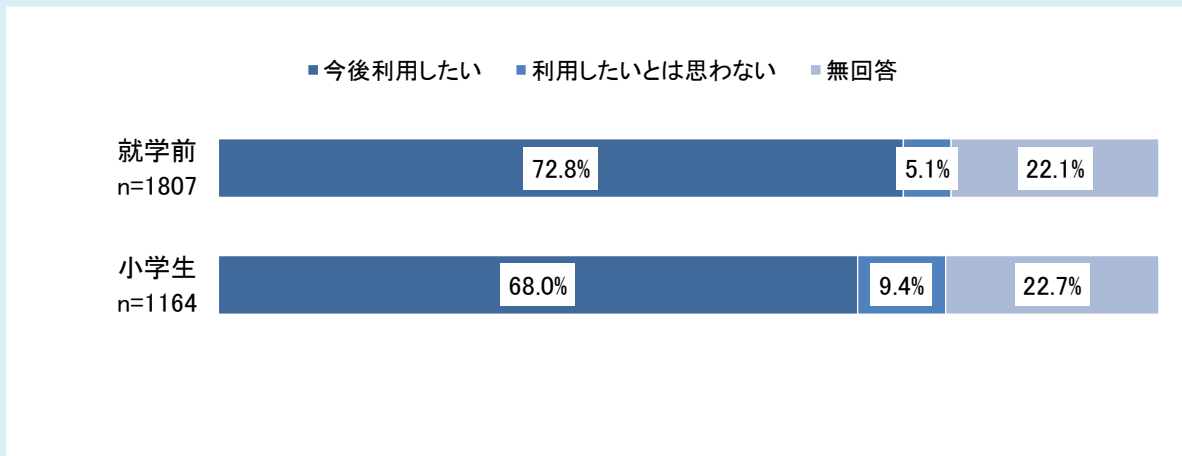


家族や友人からの情報

就学前児童調査では「利用している」が 55.6%、「利用したことがある」が 27.6%、小学生調査では「利用している」が 45.4%、「利用したことがある」が 33.2%となっています。

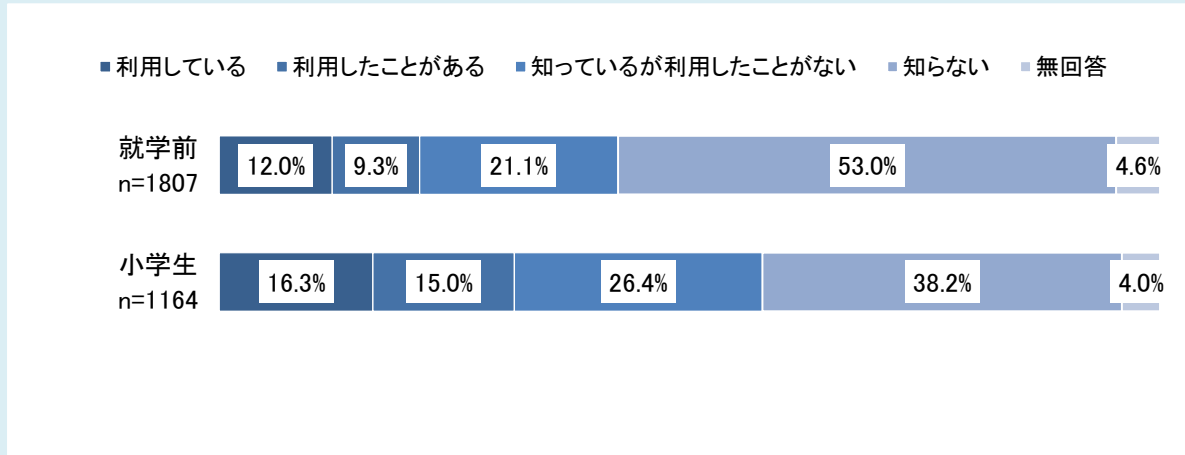


就学前児童調査では「今後利用したい」が 72.8%、小学生調査では「今後利用したい」が 68.0%と、それぞれ最も多くなっています。

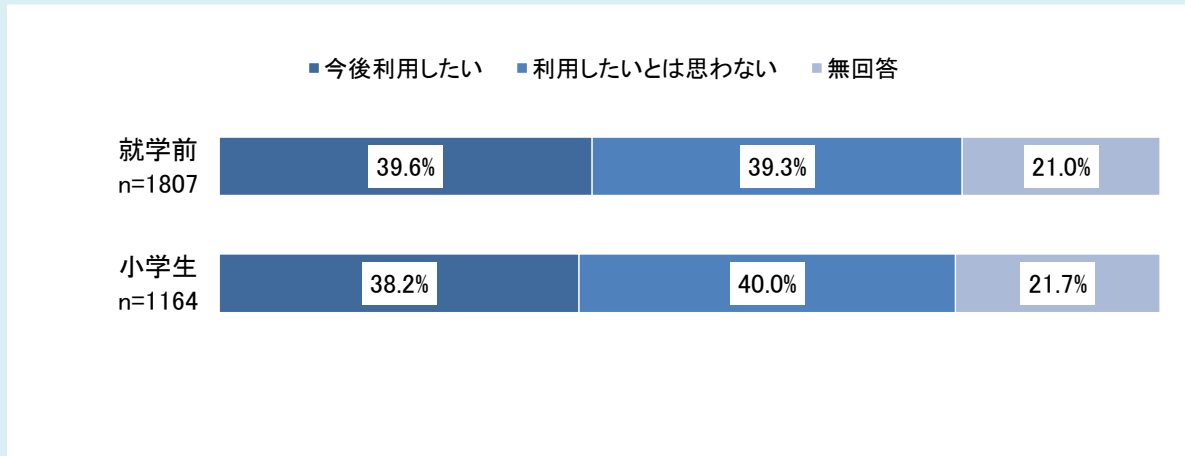


自治会の回覧板

就学前児童調査では「利用している」が 12.0%、「利用したことがある」が 9.0%、小学生調査では「利用している」が 16.3%、「利用したことがある」が 15.0%となっています。

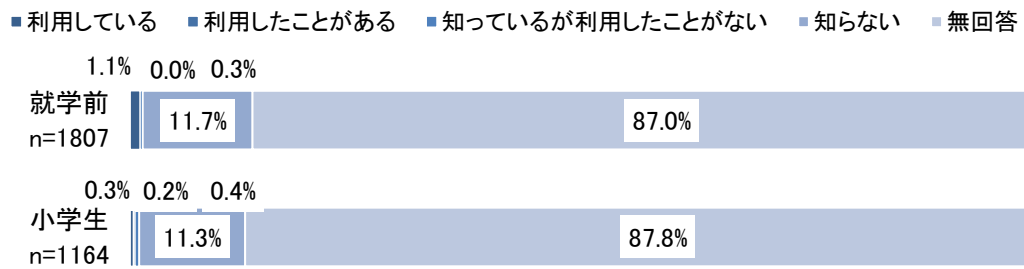


就学前児童調査では「今後利用したい」が 39.6%、小学生調査では「利用したいとは思わない」が 40.0%と、それぞれ最も多くなっています。

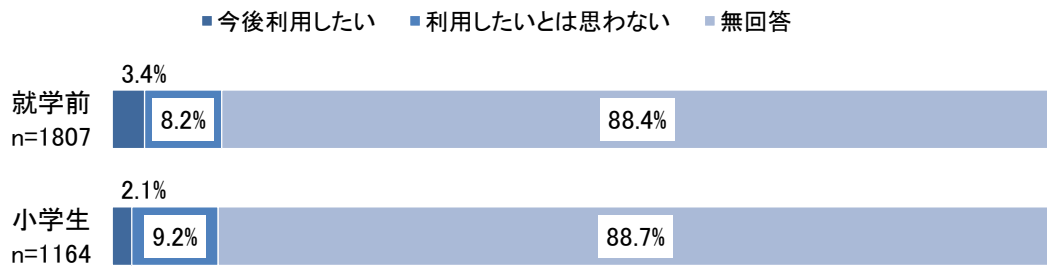


その他

就学前児童調査では「利用している」が 1.1%、「利用したことがある」が 0.0%、小学生調査では「利用している」が 0.3%、「利用したことがある」が 0.2%となっています。



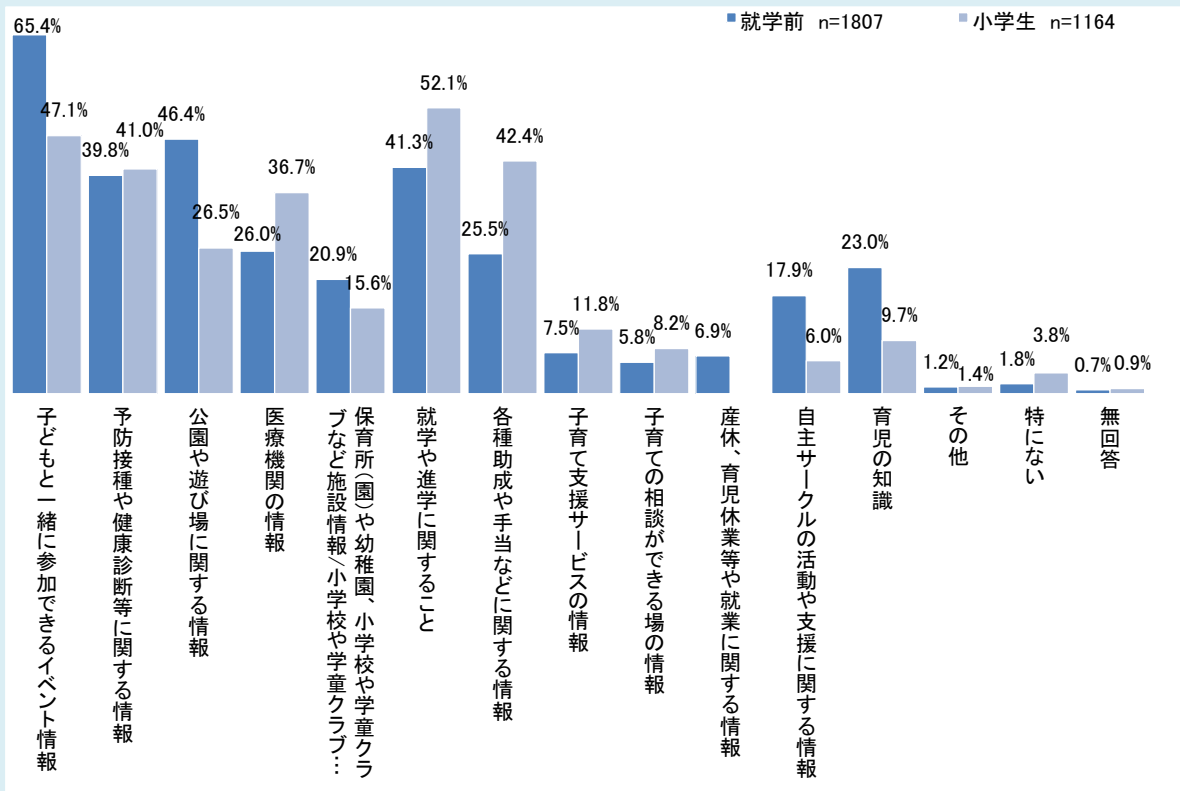
就学前児童調査では「利用したいとは思わない」が 8.2%、小学生調査では「利用したいとは思わない」が 9.2%と、それぞれ最も多くなっています。



問 20 (就学前) 問 24 (小学生)

子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。

就学前児童調査では「子どもと一緒に参加できるイベント情報」が 65.4%、小学生調査では「就学や進学に関すること」が 52.1%と、それぞれ最も多くなっています。

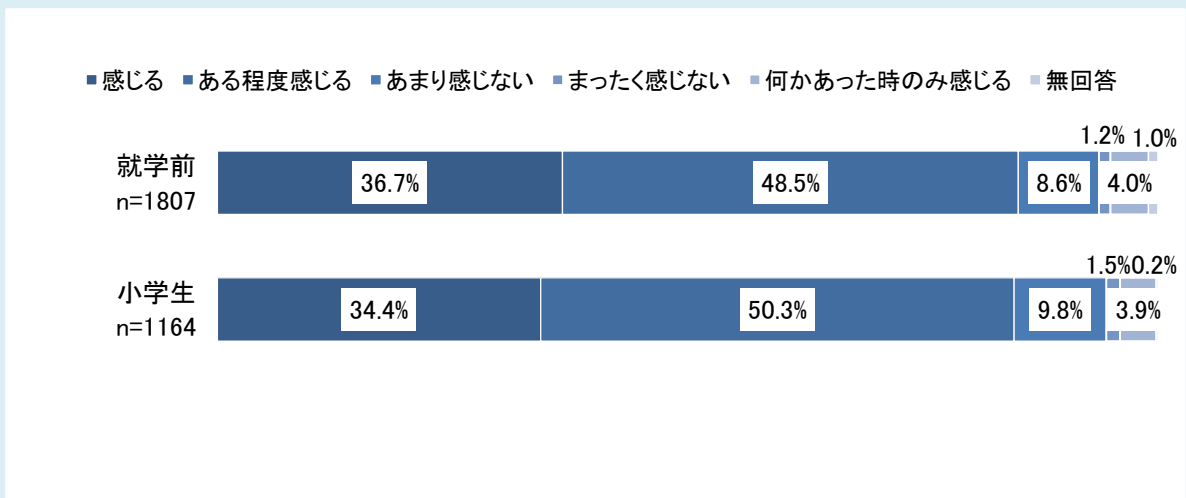


④ 地域との関わり

問 38 (就学前) 問 32 (小学生)

あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。

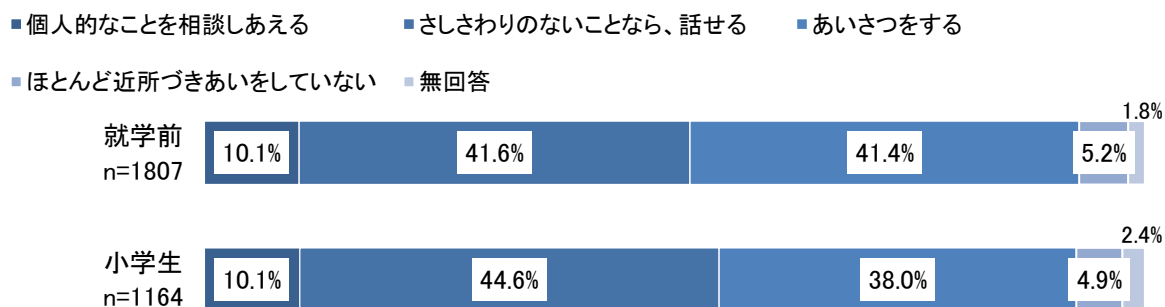
就学前児童調査では「ある程度感じる」が 48.5%、小学生調査では「ある程度感じる」が 50.3%と、それぞれ最も多くなっています。



問 39 (就学前) 問 33 (小学生)

あなたは、隣近所の人と、どの程度近所つきあいをしていますか。

就学前児童調査では「さしさわりのないことなら、話せる」が 41.6%、小学生調査では「さしさわりのないことなら、話せる」が 44.6%と、それぞれ最も多くなっています。

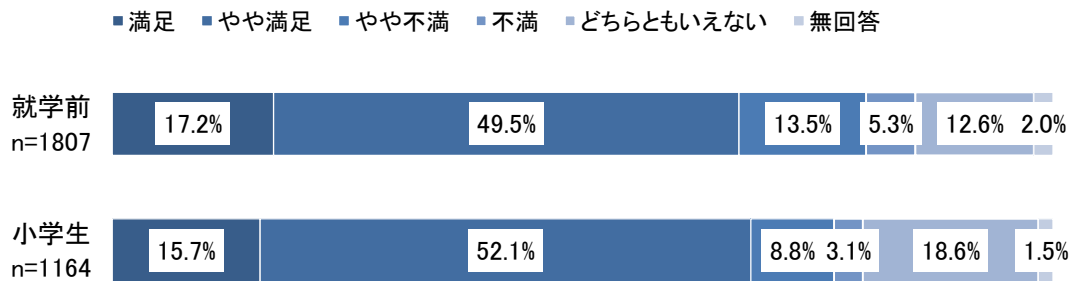


⑤支援全般

問 44 (就学前) 問 38 (小学生)

お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。

就学前児童調査では「やや満足」が 49.5%、小学生調査では「やや満足」が 52.1%と、それぞれ最も多くなっています。



4-2. 個別設問

① 就学前児童調査

問 21

お子さんは現在、幼稚園や保育所(園)などの定期的な教育・保育の事業を利用していますか。

最も多い回答は「市内で利用している」の 73.1%、次いで「利用していない」の 23.1%、「市外で利用している」の 3.4%となっています。

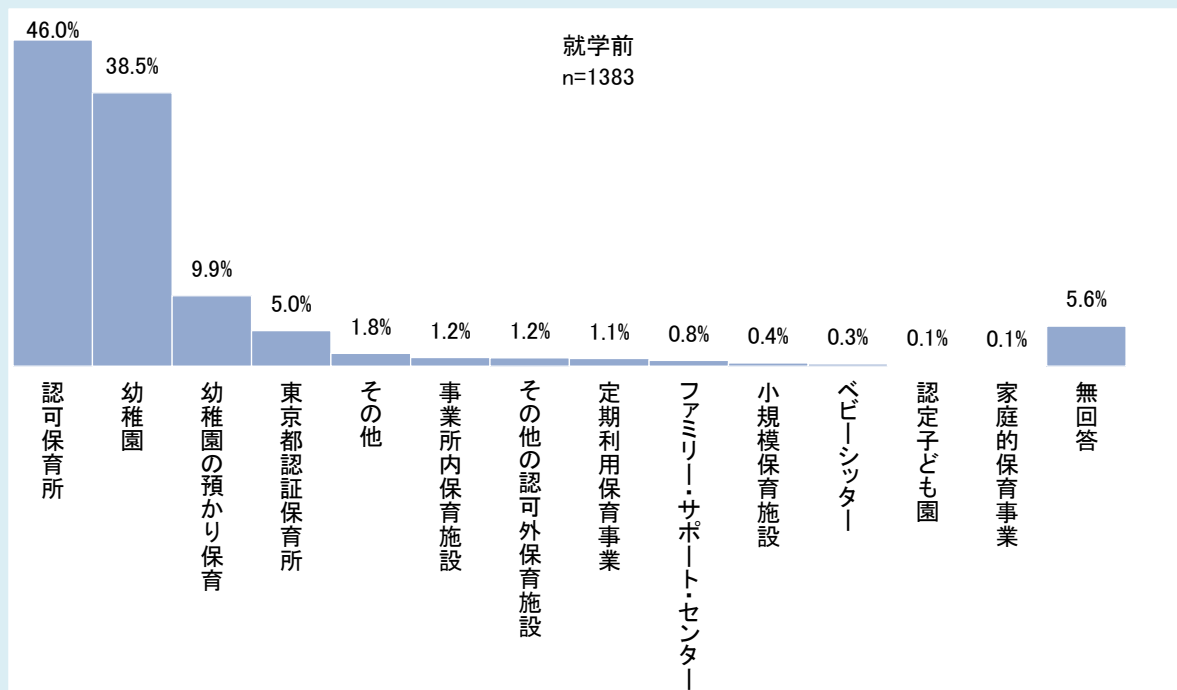
■ 市内で利用している ■ 市外で利用している ■ 利用していない ■ 無回答



問 21-D

年間を通じて定期的に利用している事業と現在の利用状況をお答えください。(また、現在の利用状況で不足がある場合は、追加・延長を希望する日数・時間をお答えください。)

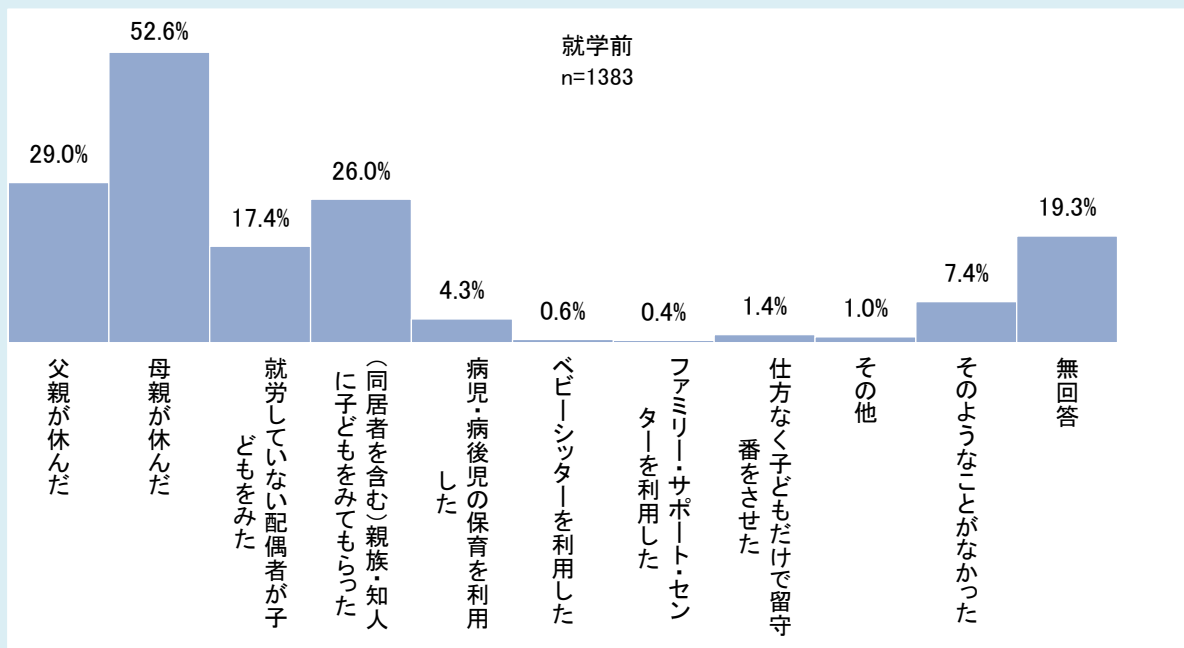
最も多い回答は「認可保育所」の46.0%、次いで「幼稚園」の38.5%、「幼稚園の預かり保育」の9.9%となっています。



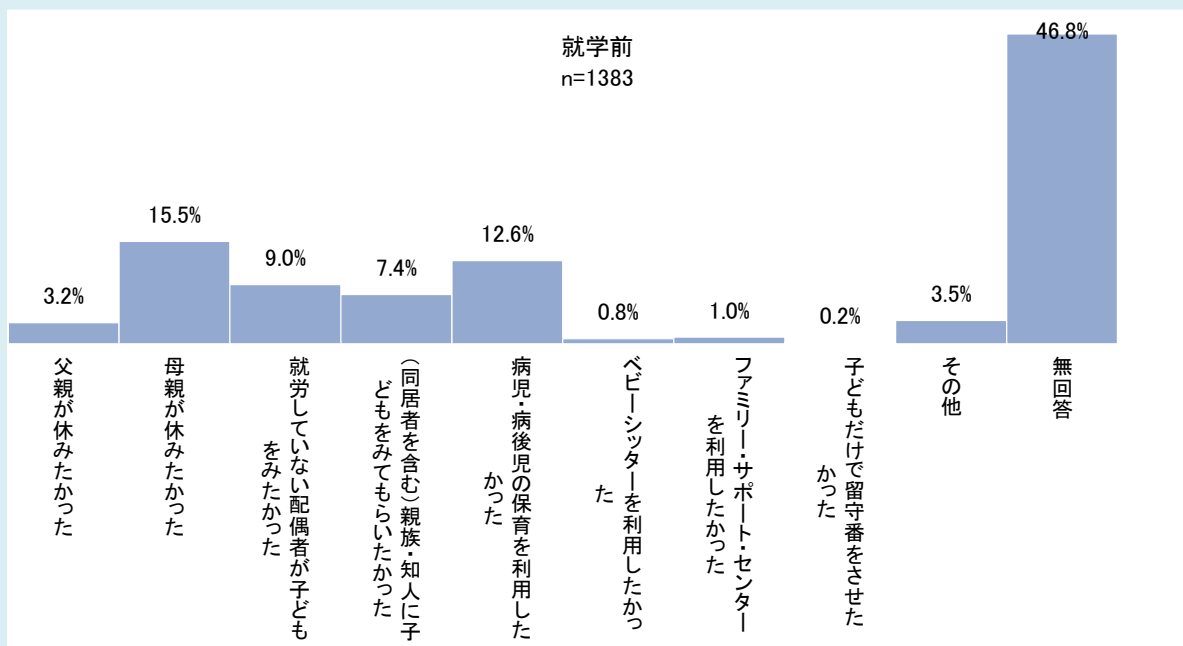
問 21-E

お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対応として、この1年間の実際したことと本来したかったことをお答えください。

「実際したこと」で最も多い回答は「母親が休んだ」の 52.6%、次いで「父親が休んだ」の 29.0%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の 26.0%となっています。



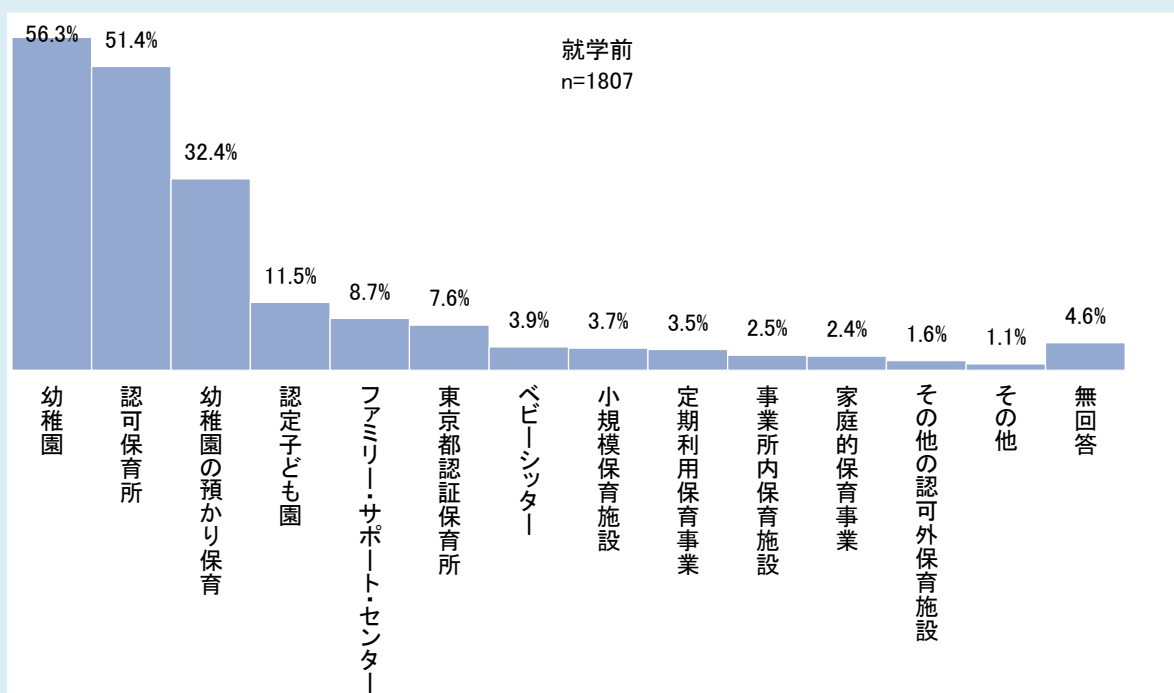
「本来したかったこと」で最も多い回答は「母親が休みたかった」の 15.5%、次いで「病児・病後児の保育を利用したかった」の 12.6%、「就労していない配偶者が子どもをみたかった」の 9.0%となっています。



問 22

現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが小学校入学までの間に、平日の教育・保育事業として定期的にご利用したいと考える事業は何ですか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

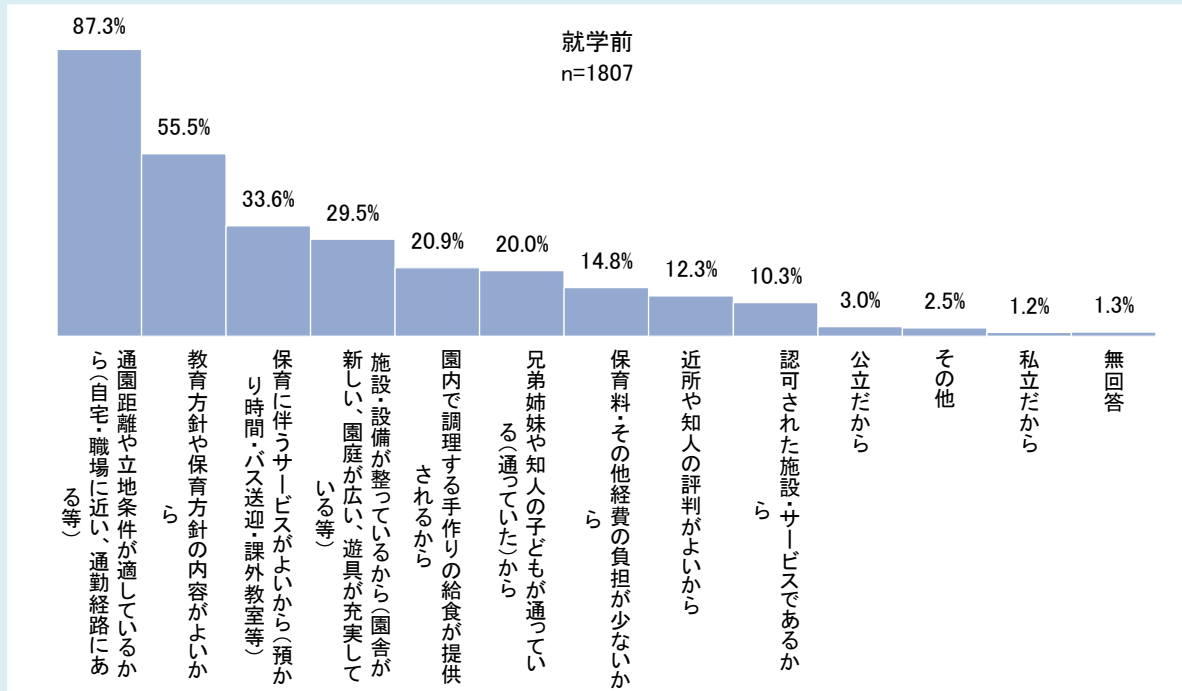
最も多い回答は「幼稚園」の 56.3%、次いで「認可保育所」の 51.4%、「幼稚園の預かり保育」の 32.4% となっています。



問 26

教育・保育事業を選ぶポイントは何ですか。

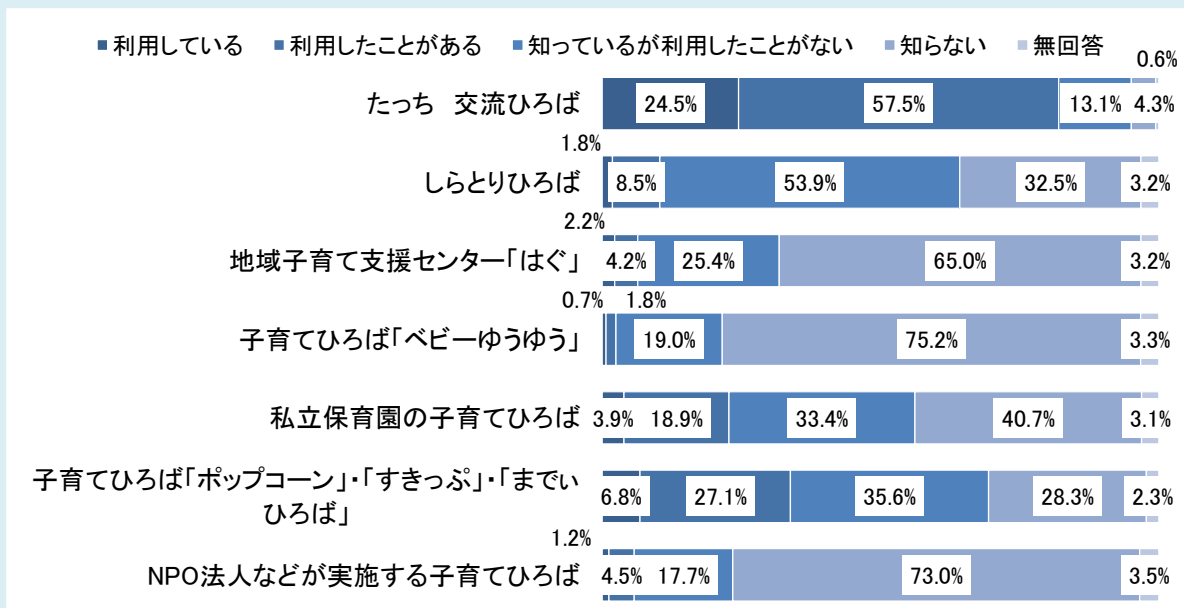
最も多い回答は「通園距離や立地条件が適しているから(自宅・職場に近い、通勤経路にある等)」の 87.3%、次いで「教育方針や保育方針の内容がよいから」の 55.5%、「保育に伴うサービスがよいから(預かり時間・バス送迎・課外教室等)」の 33.6%となっています。



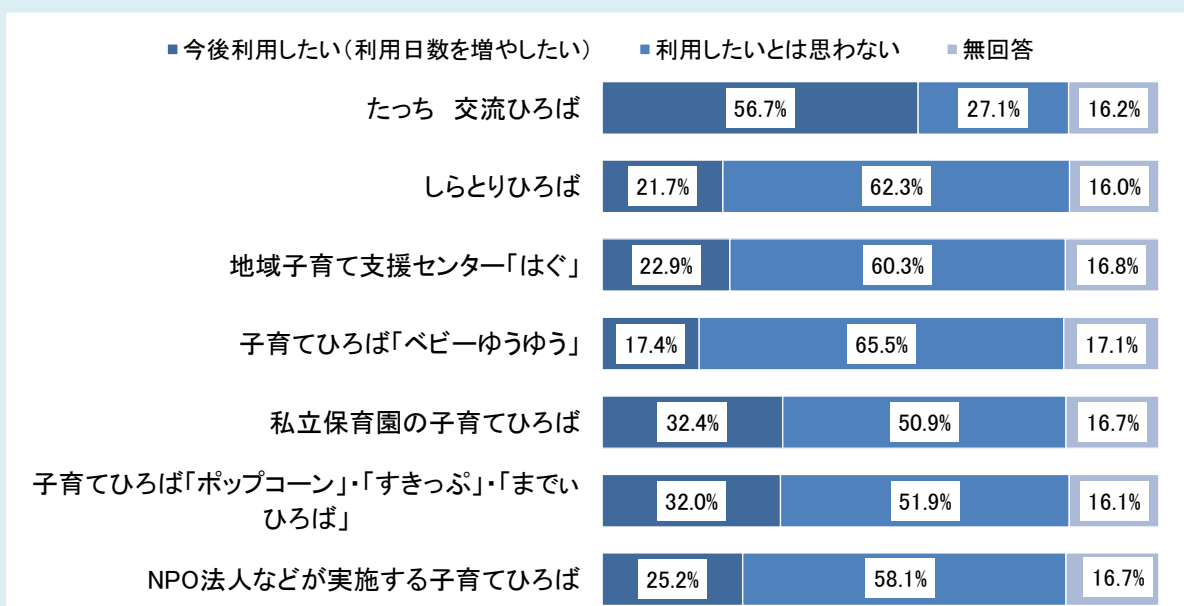
問 27

子育てひろば(地域子育て支援拠点)事業を「利用したこと」がありますか、利用の有無にかかわらず「今後利用したい」ですか。

「利用している」「利用したことがある」の回答が最も多い事業は「たち 交流ひろば」の82.0%、次いで「子育てひろば「ポップコーン」・「すきっぷ」・「までいひろば」」の33.9%、「私立保育園の子育てひろば」の22.8%となっています。



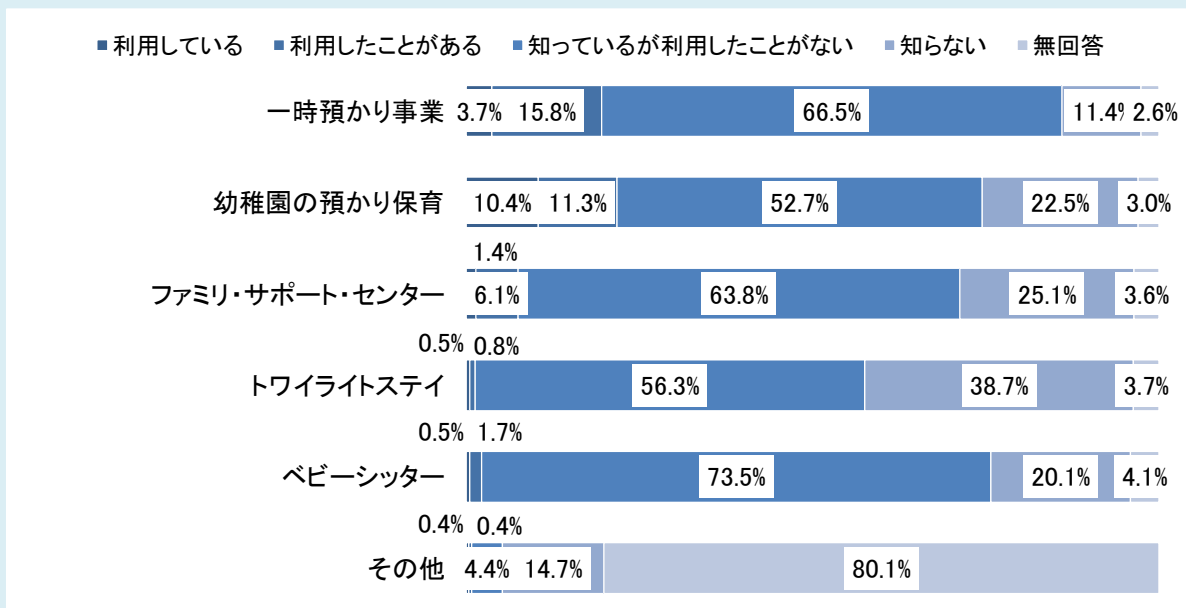
「今後利用したい」の回答が最も多い事業は「たち 交流ひろば」の56.7%、次いで「私立保育園の子育てひろば」の32.4%、「子育てひろば「ポップコーン」・「すきっぷ」・「までいひろば」」の32.0%となっています。



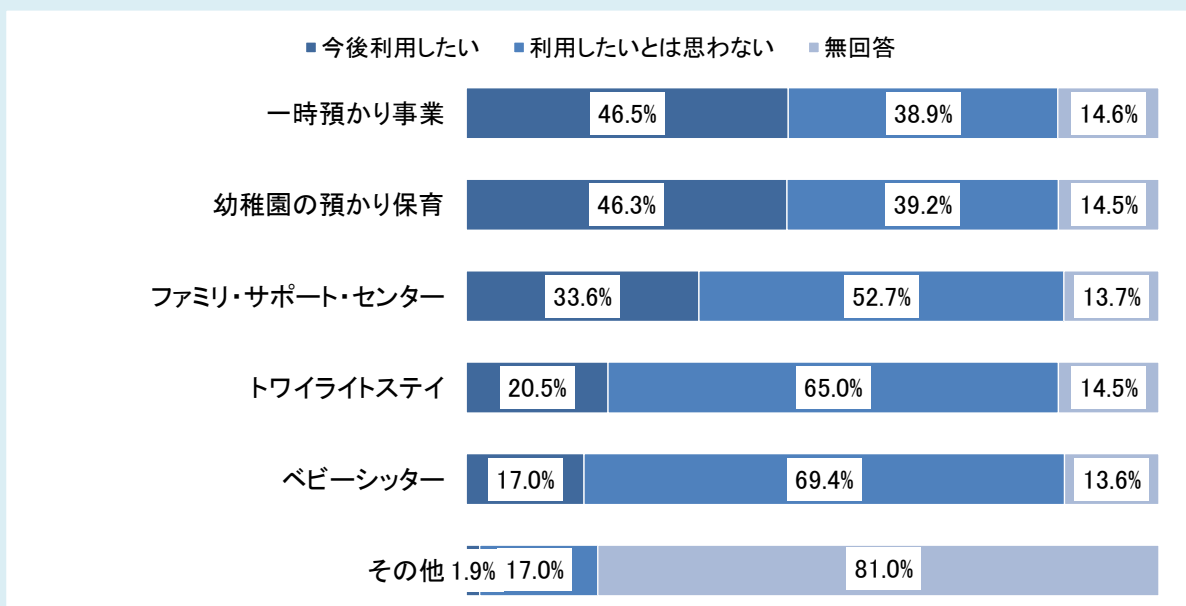
問 30

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、通院、不定期の就労等の目的で、下記の事業を一時的に(不定期に)、「利用したこと」がありますか、利用の有無にかかわらず「今後利用したい」ですか。

「利用している」「利用したことがある」の回答が最も多い事業は「幼稚園の預かり保育」の 21.7%、次いで「一時預かり事業」の 19.5%、「ファミリー・サポート・センター」の 7.5%となっています。



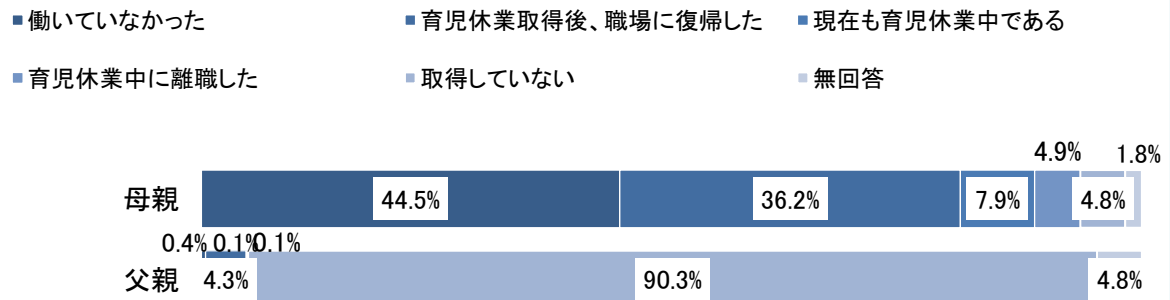
「今後利用したい」の回答が最も多い事業は「一時預かり事業」の 46.5%、次いで「幼稚園の預かり保育」の 46.3%、「ファミリー・サポート・センター」の 33.6%となっています。



問 35

お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、職場に復帰しましたか。

取得していない母親は 4.8%、父親は 90.3%となっています。

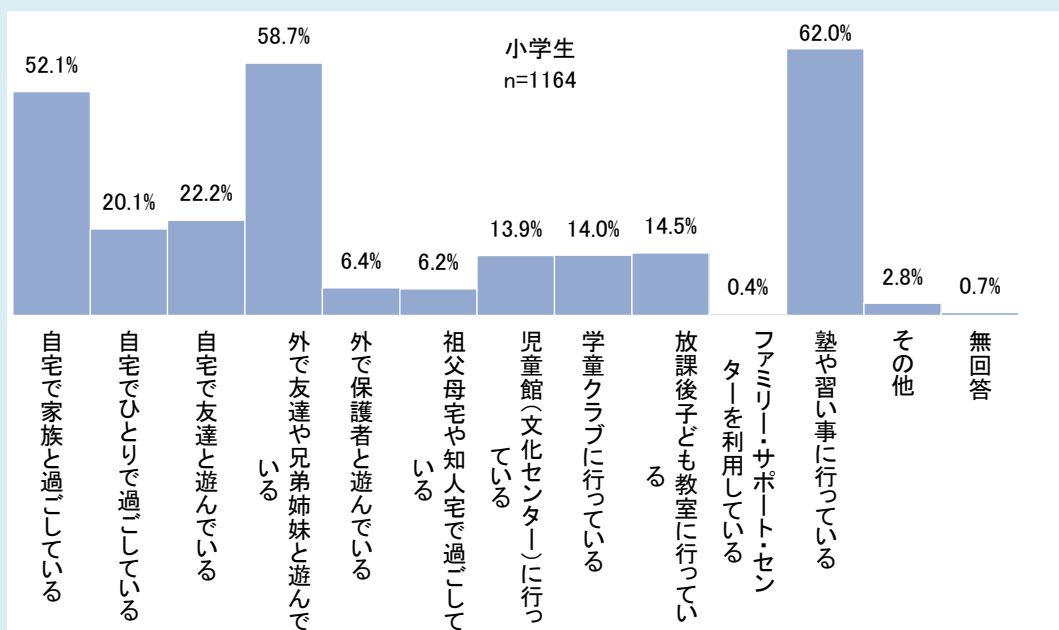


② 小学生調査

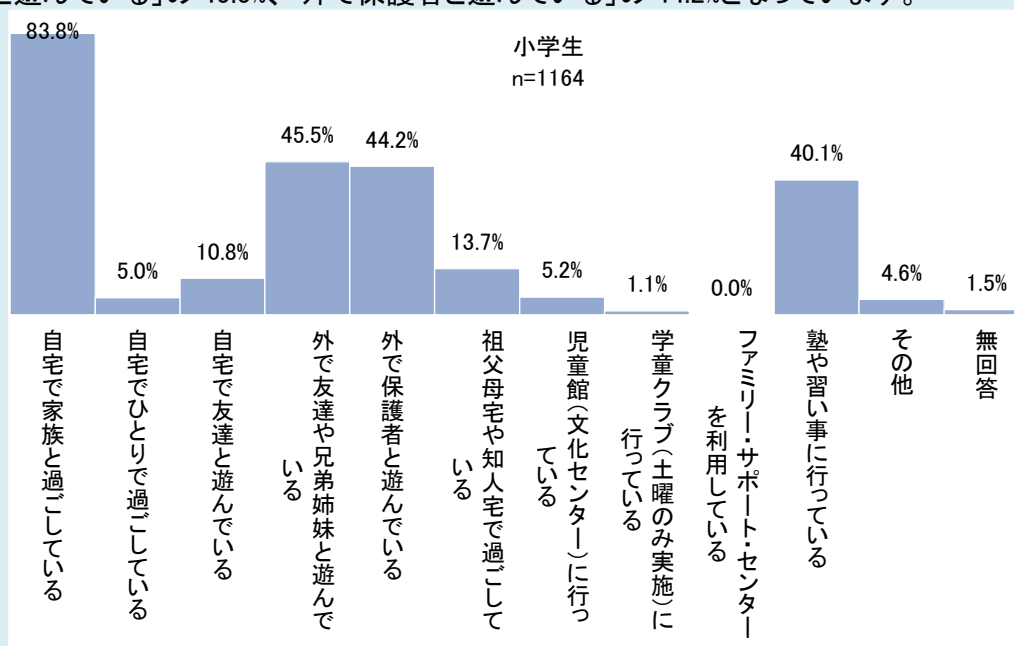
問 26

お子さんは、平日の放課後や休日には、主にどこで誰と過ごしていますか。

「平日の過ごし方」で最も多い回答は「塾や習い事に行っている」の 62.0%、次いで「外で友達や兄弟姉妹と遊んでいる」の 58.7%、「自宅で家族と過ごしている」の 52.1%となっています。



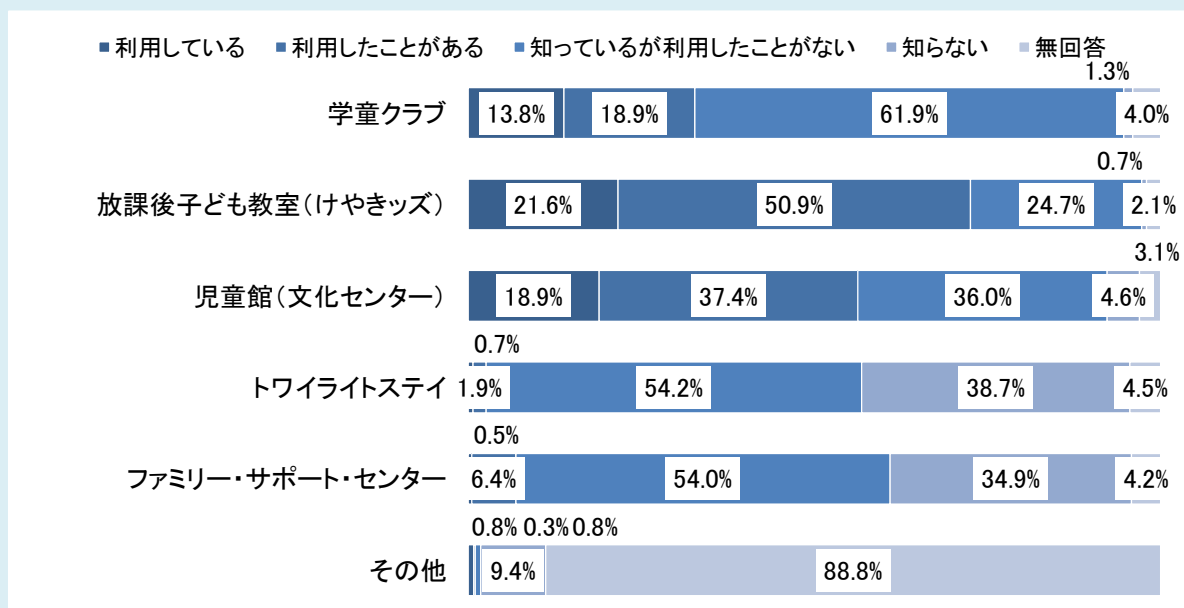
「休日の過ごし方」で最も多い回答は「自宅で家族と過ごしている」の 83.8%、次いで「外で友達や兄弟姉妹と遊んでいる」の 45.5%、「外で保護者と遊んでいる」の 44.2%となっています。



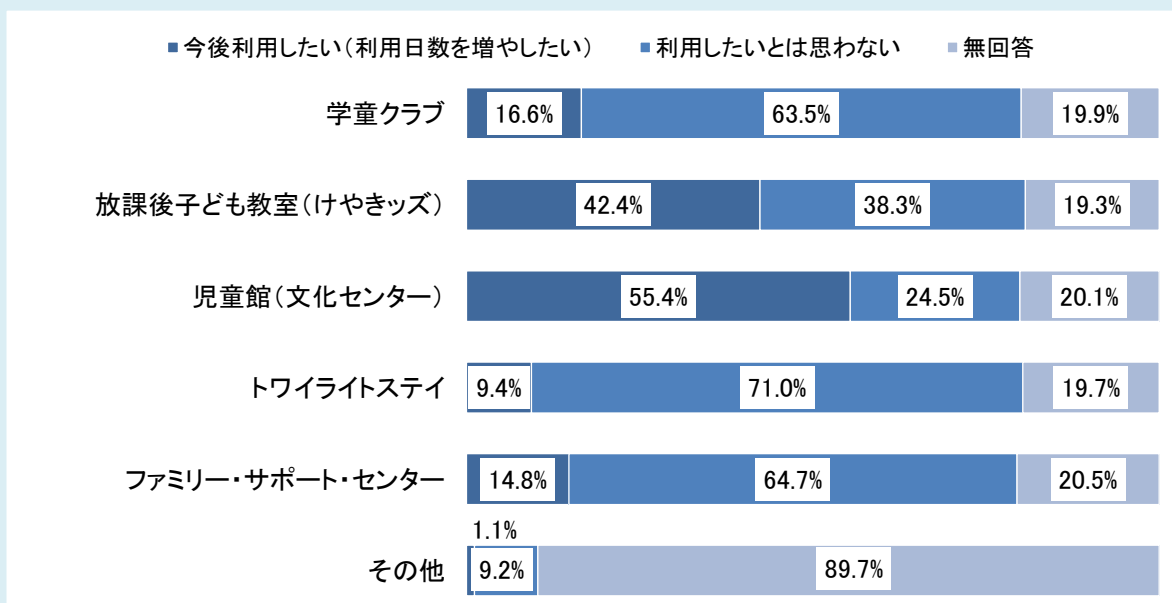
問 28

お子さんの放課後(平日の小学校終了後)の過ごし方として、下記の項目について、「利用したこと」がありますか、利用の有無にかかわらず「今後利用したい」ですか。なお、利用にあたっては、利用要件・利用料がかかるものがあります。

「利用している」「利用したことがある」の回答が最も多い事業は「放課後子ども教室(けやきッズ)」の72.5%、次いで「児童館(文化センター)」の56.3%、「学童クラブ」の32.7%となっています。



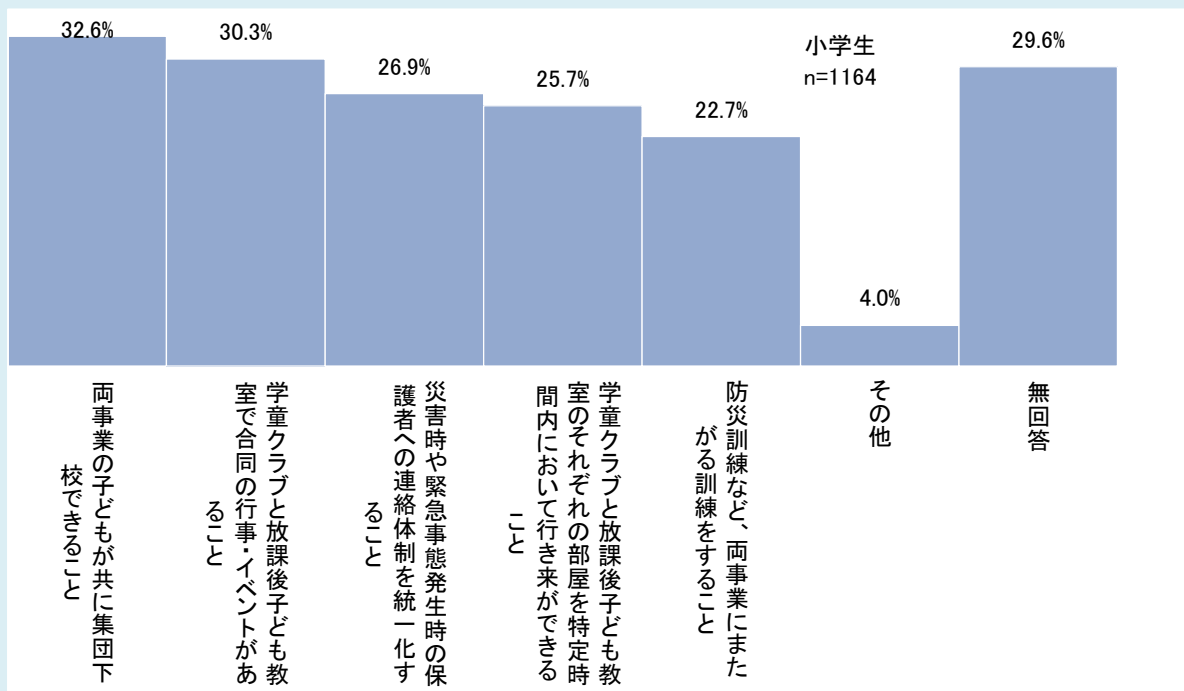
「今後利用したい」の回答が最も多い事業は「児童館(文化センター)」の55.4%、次いで「放課後子ども教室(けやきッズ)」の42.4%、「学童クラブ」の16.6%となっています。



問 29

「学童クラブ」と「放課後子ども教室」の効果・効率的な運営のため、「学童クラブ」と「放課後子ども教室」について、連携を推進したほうが良いと思う機能はありますか。

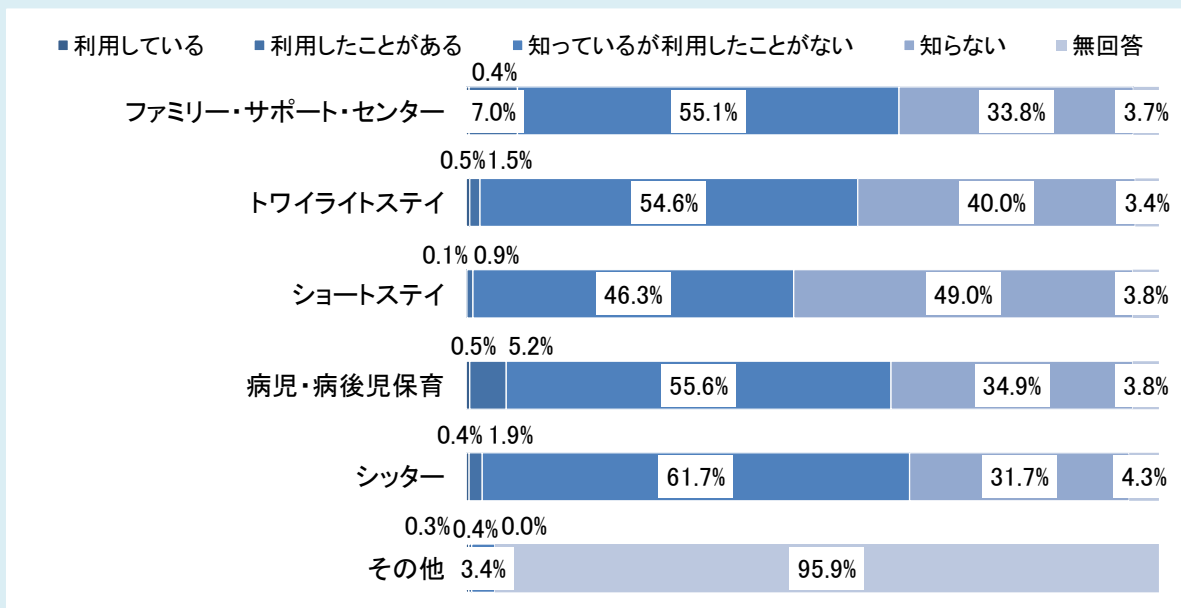
最も多い回答は「両事業の子どもが共に集団下校できること」の32.6%、次いで「学童クラブと放課後子ども教室で合同の行事・イベントがあること」の30.3%、「災害時や緊急事態発生時の保護者への連絡体制を統一化すること」の26.9%となっています。



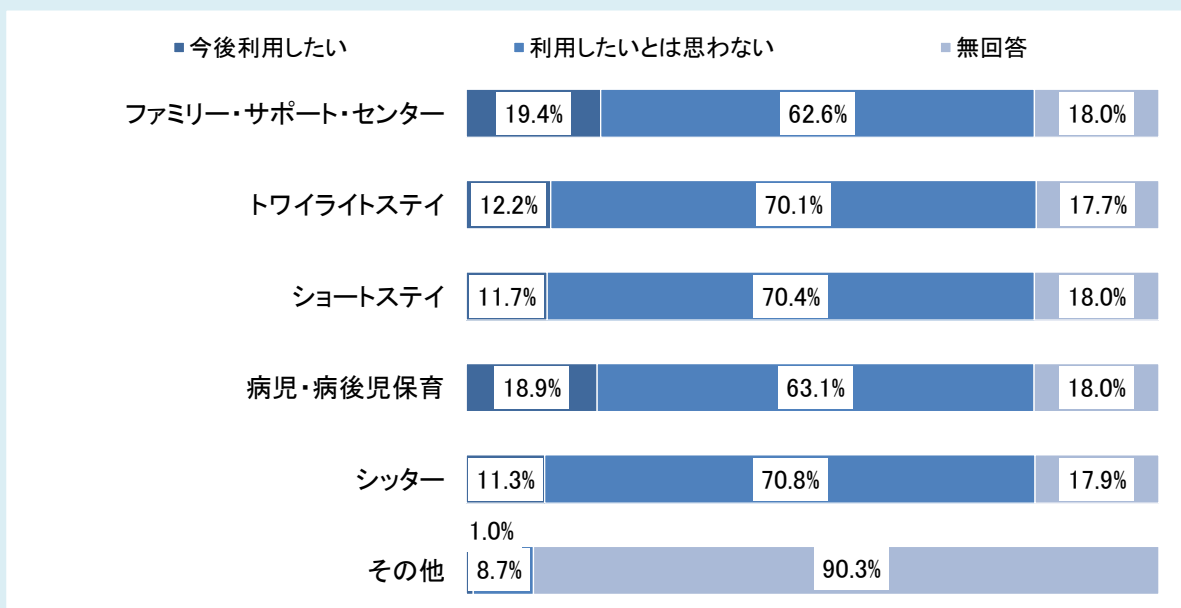
問 30

私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、下記の事業を一時的に(不定期に)、「利用したこと」がありますか、利用の有無にかかわらず「今後利用したい」ですか。

「利用している」「利用したことがある」の回答が最も多い事業は「ファミリー・サポート・センター」の7.4%、次いで「病児・病後児保育」の5.7%、「シッター」の2.3%となっています。



「今後利用したい」の回答が最も多い事業は「ファミリー・サポート・センター」の19.4%、次いで「病児・病後児保育」の18.9%、「トワイライトステイ」の12.2%となっています。

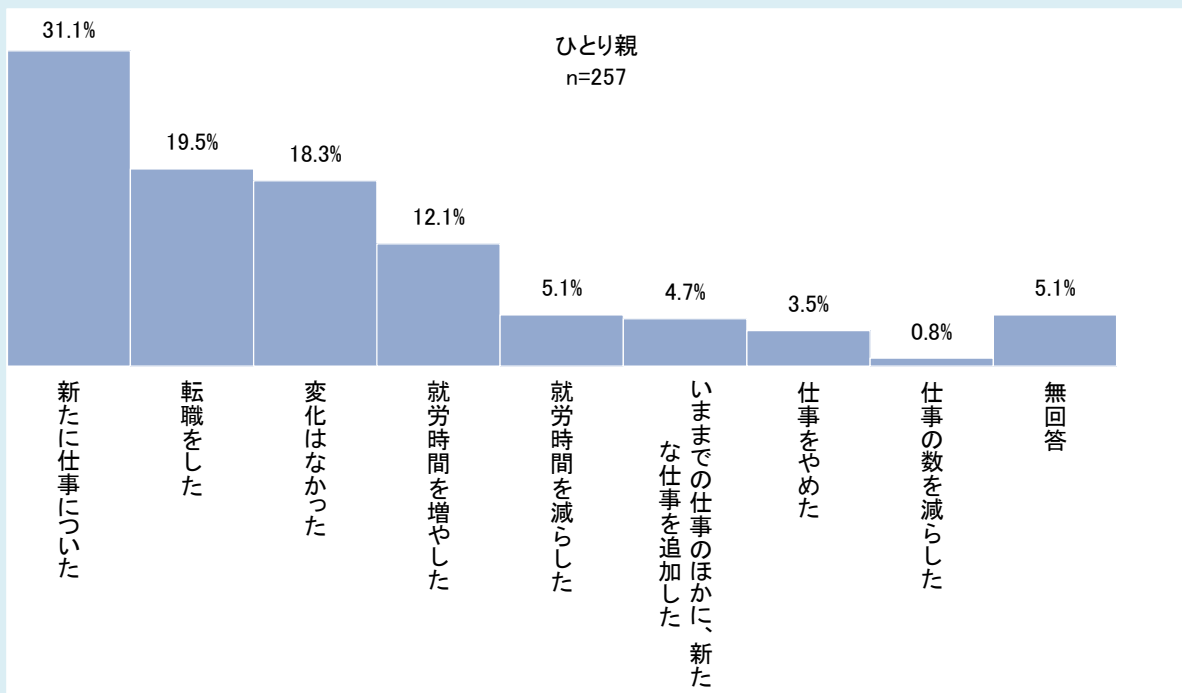


③ ひとり親家庭調査

問 14

ひとり親になる前となった後で、仕事上にどのような変化がありましたか。

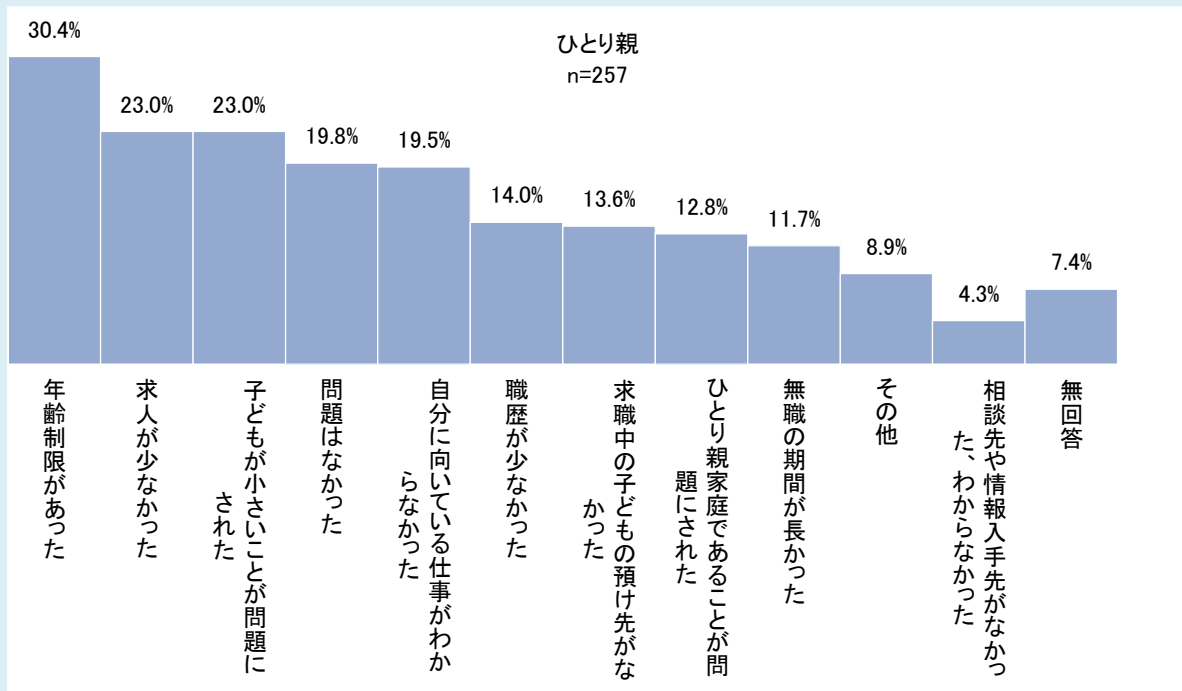
最も多い回答は「新たに仕事についた」の 31.1%、次いで「転職をした」の 19.5%、「変化はなかった」の 18.3%となっています。



問 16

仕事を探しているときにどのような問題がありましたか。

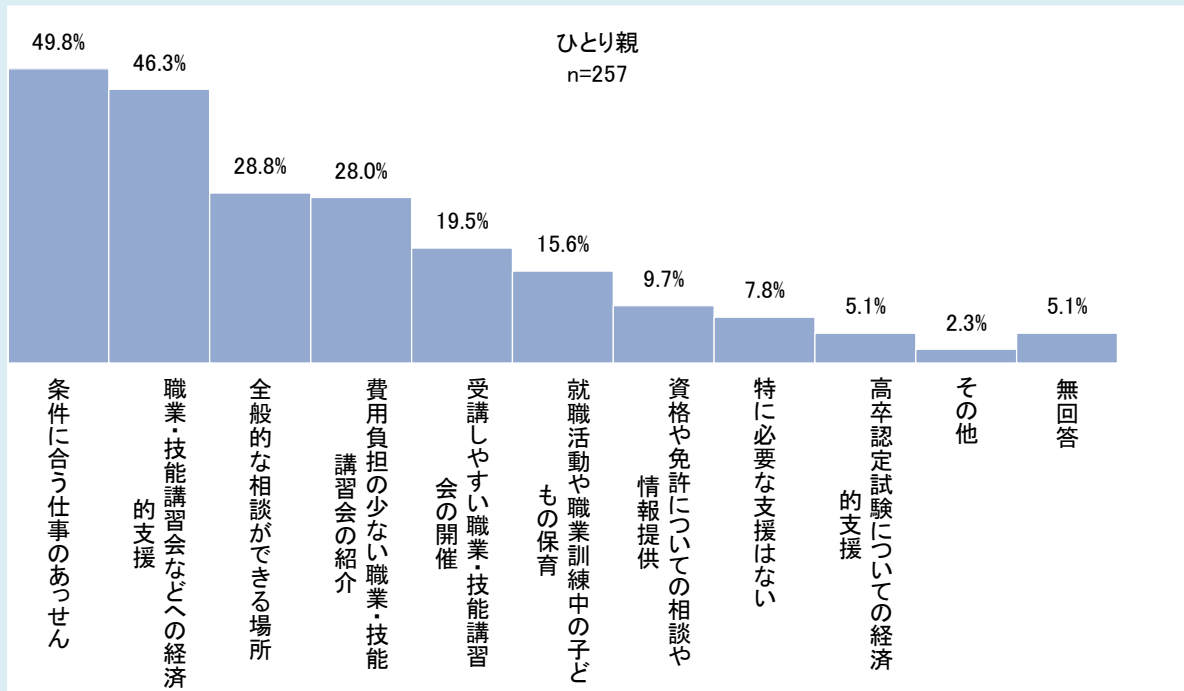
最も多い回答は「年齢制限があった」の 30.4%、次いで「求人が少なかった」「子どもが小さいことが問題にされた」の 23.0%となっています。



問 20

新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことは何ですか。

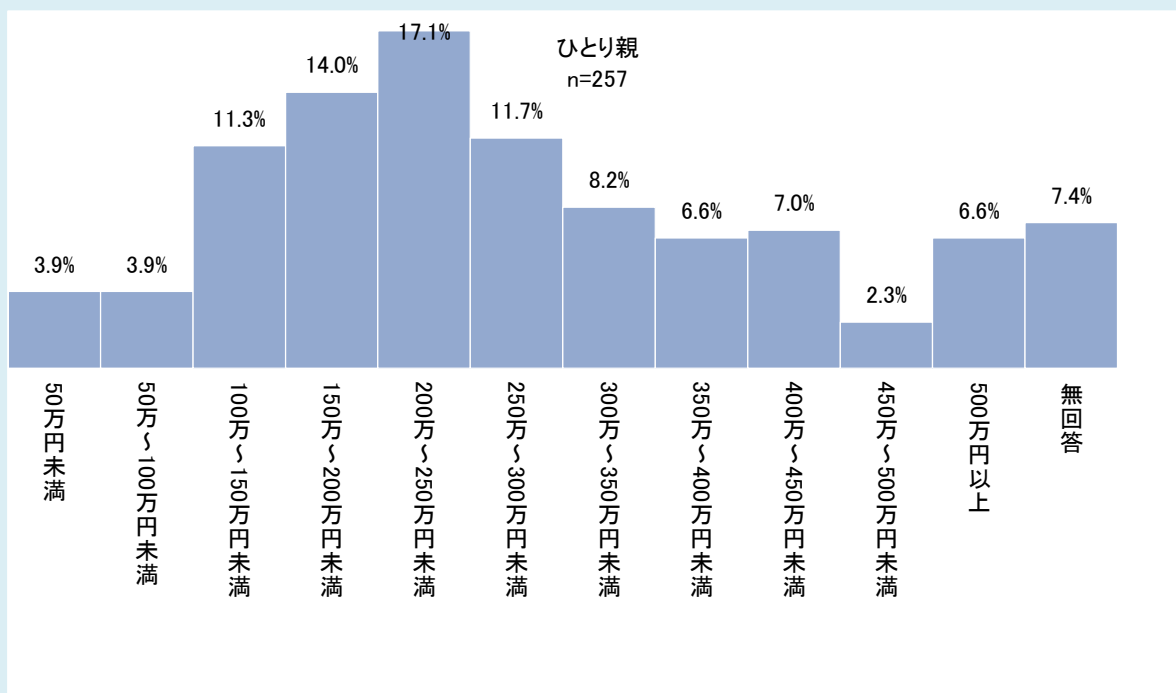
最も多い回答は「条件に合う仕事のあっせん」の 49.8%、次いで「職業・技能講習会などへの経済的支援」の 46.3%、「全般的な相談ができる場所」の 28.8%となっています。



問 24

年間の世帯全体の収入(総収入)はどのくらいですか。

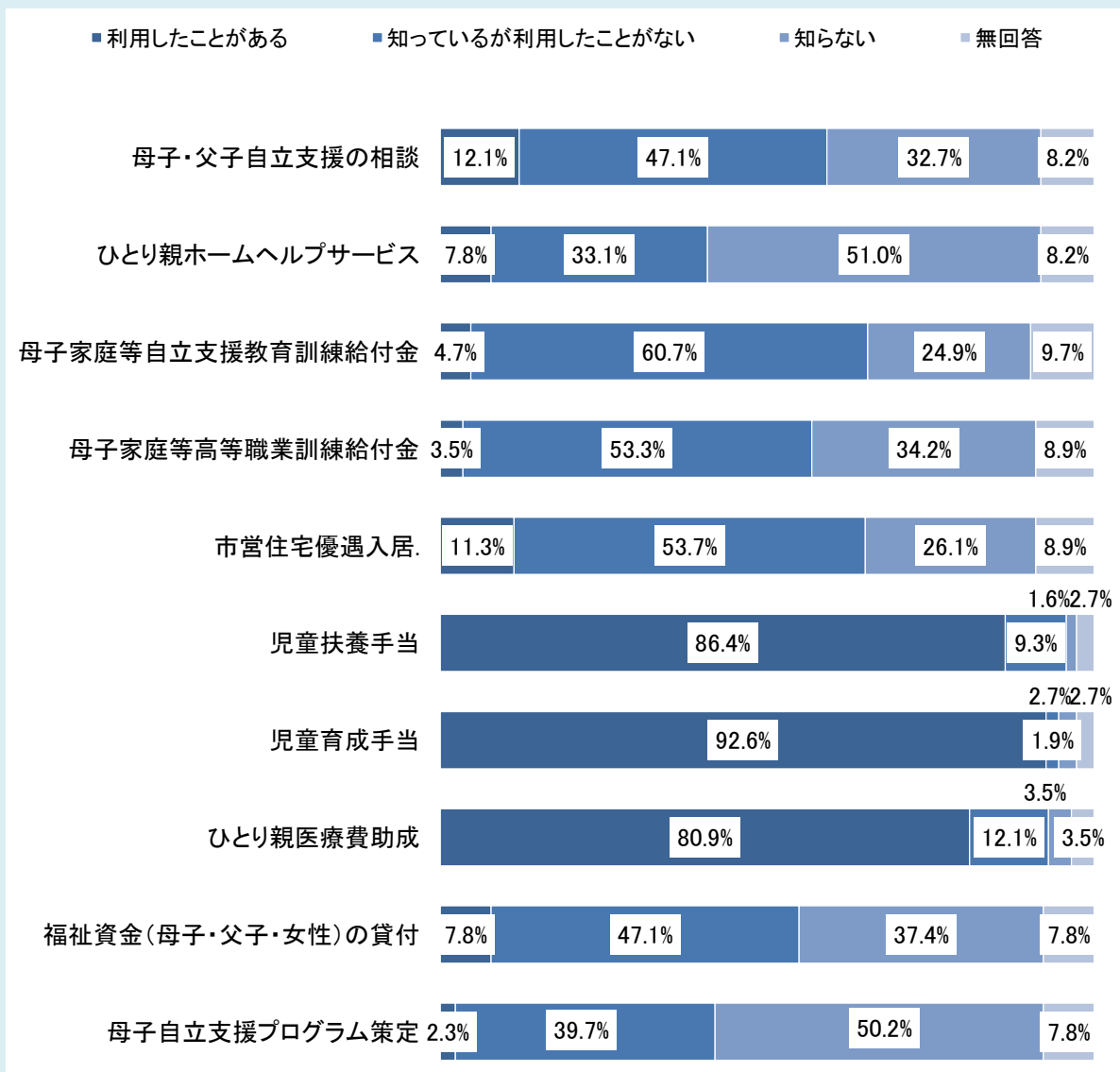
最も多い回答は「200万～250万円未満」の17.1%、次いで「150万～200万円未満」の14.0%、「250万～300万円未満」の11.7%となっています。



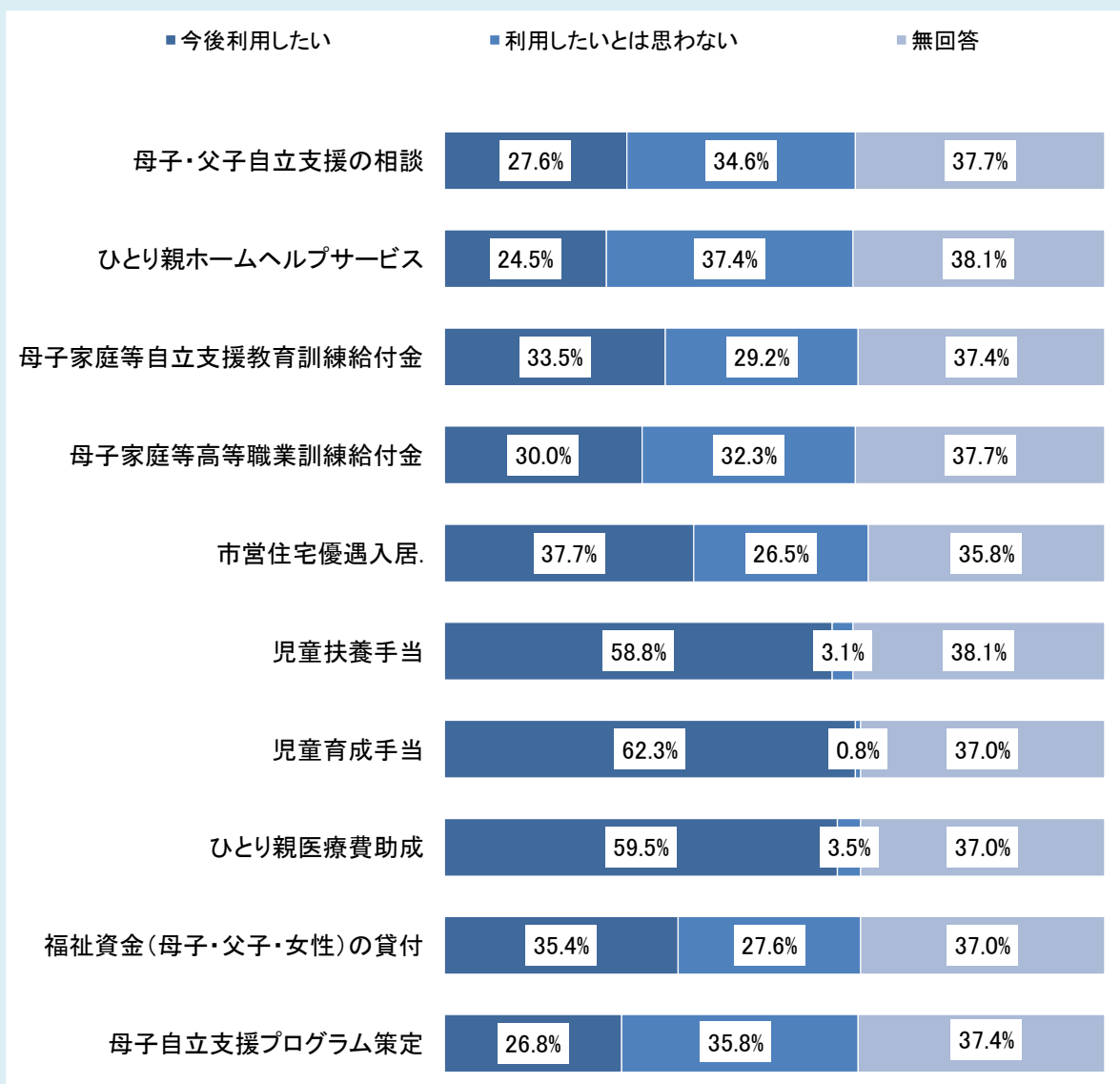
問 48

ひとり親の方へ次のような支援制度について、下記の事業を利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず今後利用したいですか。

「利用したことがある」の回答が最も多い事業は「児童育成手当」の 92.6%、次いで「児童扶養手当」の 86.4%、「ひとり親医療費助成」の 80.9%となっています。



「今後利用したい」の回答が最も多い事業は「児童育成手当」の 62.3%、次いで「ひとり親医療費助成」の 59.5%、「児童扶養手当」の 58.8%となっています。

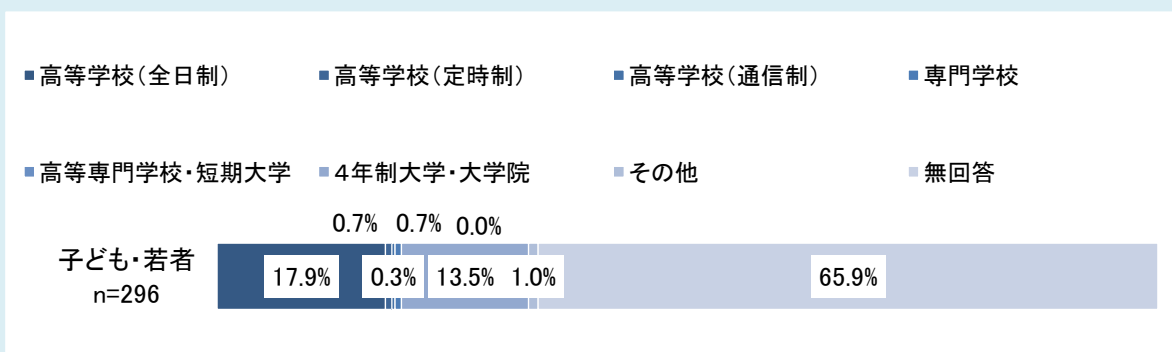


④ 子ども・若者

問 8

あなたが現在在籍している学校はどれですか。

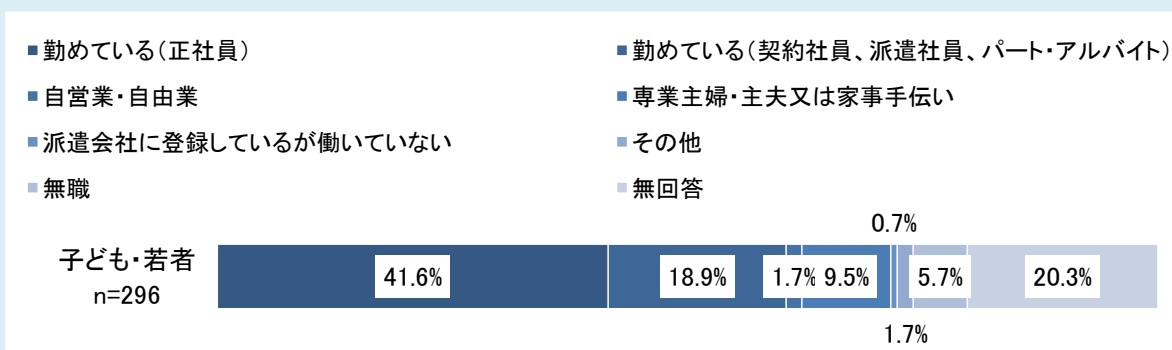
最も多い回答は「高等学校(全日制)」の 17.5%、次いで「4年制大学・大学院」の 13.5%、「その他」の 1.0%となっています。



問 11

現在、働いていますか。

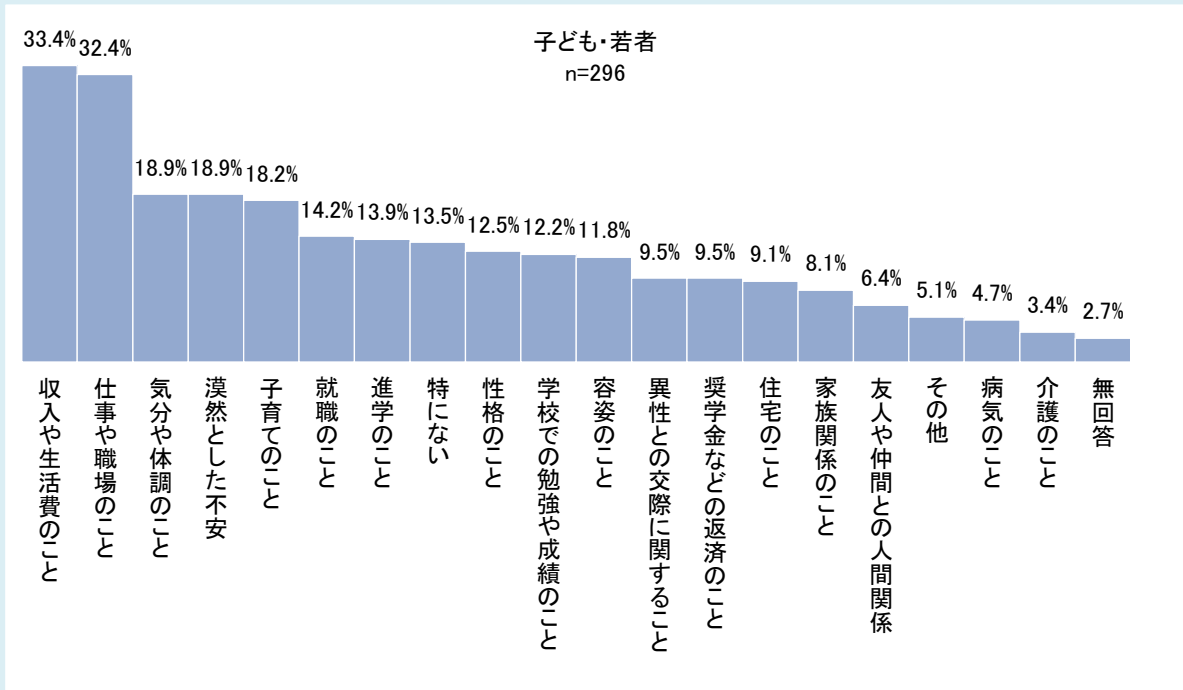
最も多い回答は「勤めている(正社員)」の 41.6%、次いで「勤めている(契約社員、派遣社員、パート・アルバイト)」の 18.9%、「専業主婦・主夫又は家事手伝い」の 9.5%となっています。



問 18

現在、悩みや不安はありますか。

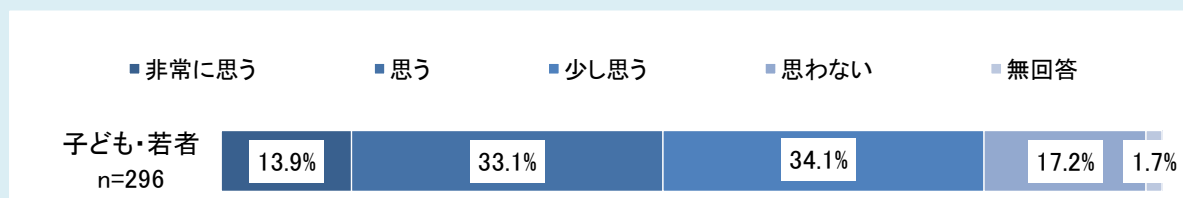
最も多い回答は「収入や生活費のこと」の 33.4%、次いで「仕事や職場のこと」の 32.4%、「気分や体調のこと」の 18.9%となっています。



問 19

ふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。

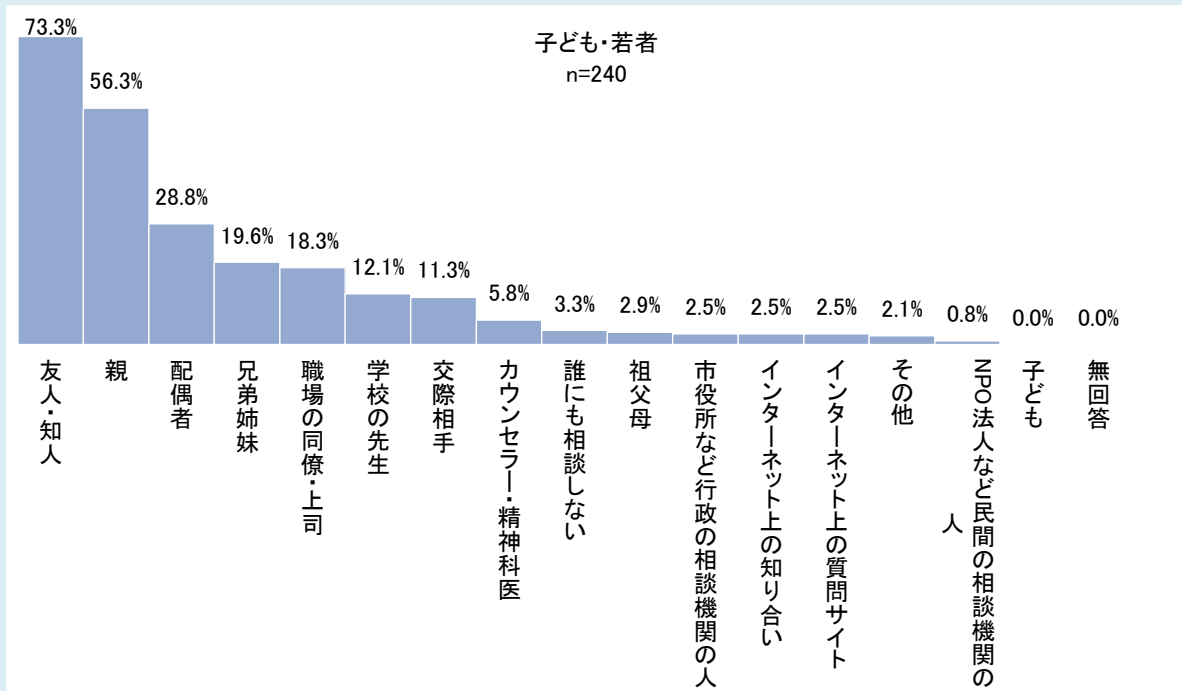
最も多い回答は「少し思う」の 34.1%、次いで「思う」の 33.1%、「思わない」の 17.2%となっています。



問 19-A

ふだん悩み事を誰に相談しますか。

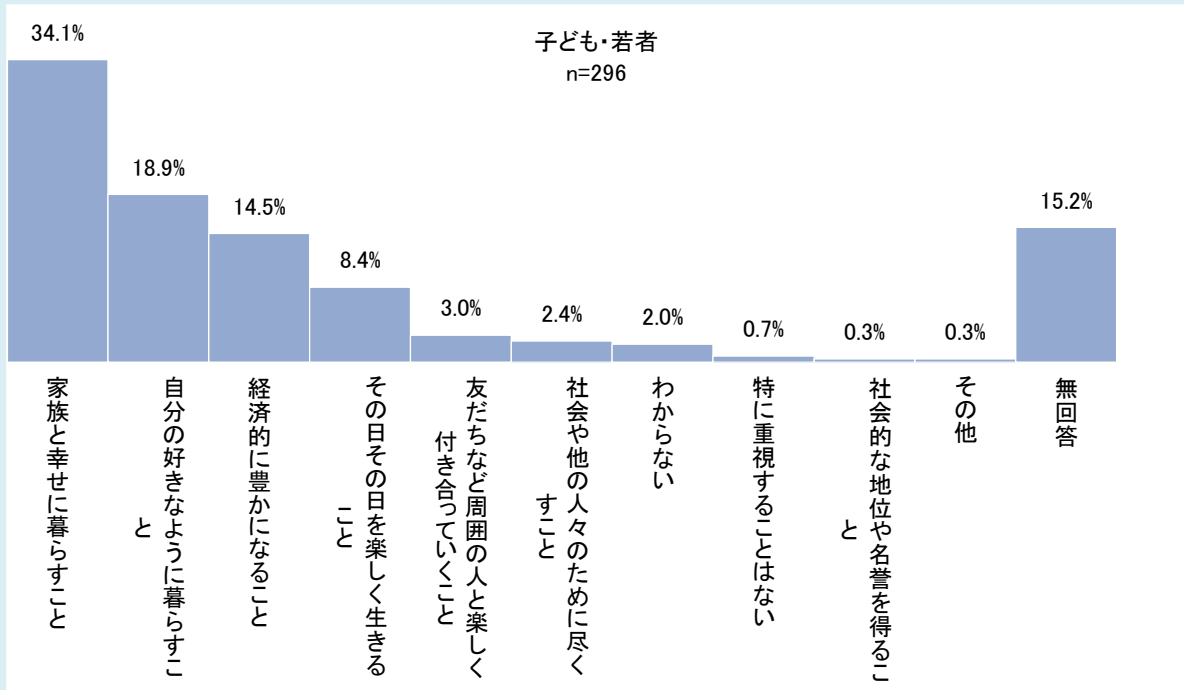
最も多い回答は「友人・知人」の 73.3%、次いで「親」の 56.3%、「配偶者」の 28.8%となっています。



問 27

理想とする生き方について、次の中で特に重視することは何ですか。

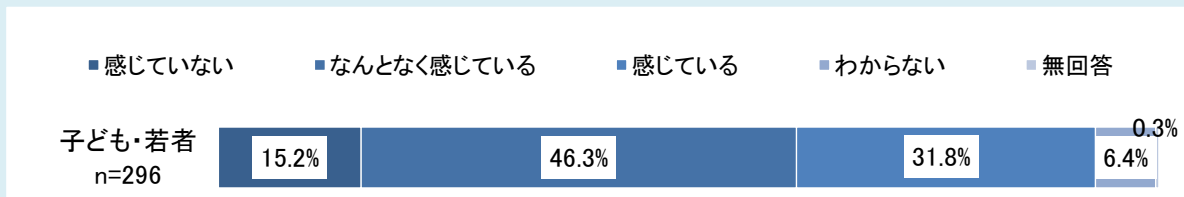
最も多い回答は「家族と幸せに暮らすこと」の 34.1%、次いで「自分の好きなように暮らすこと」の 18.9%、「経済的に豊かになること」の 14.5%となっています。



問 28

将来に不安を感じていますか。

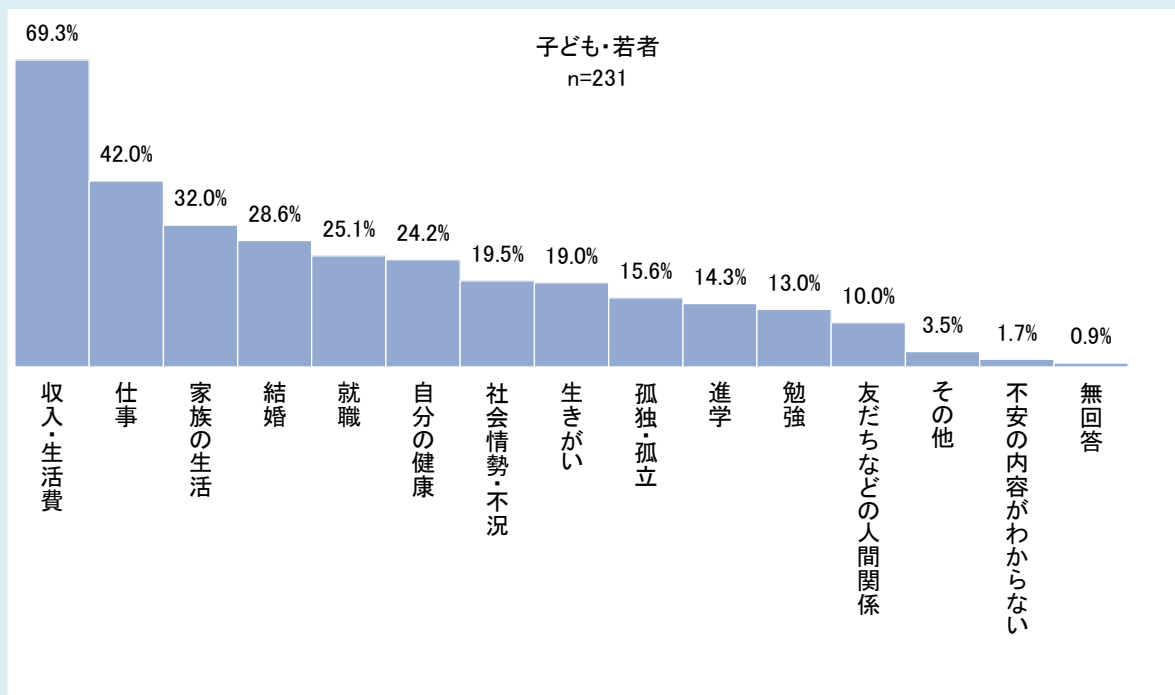
最も多い回答は「なんとなく感じている」の 46.3%、次いで「感じている」の 31.1%、「感じていない」の 15.2%となっています。



問 28-A

将来への不安は何ですか。

最も多い回答は「収入・生活費」の69.3%、次いで「仕事」の42.0%、「家族の生活」の32.0%となっています。



問 35

これから若者(34歳ぐらいまでの人)のために、府中市に必要な取組は何だと思いますか。

最も多い回答は「お金の心配をせずに学べる(進学・塾に行くこと)ように支援する」の53.4%、次いで「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」の30.4%、「自由に過ごせる場を増やす」の28.7%となっています。

